

IBM System x IBM Configuration Pack for Microsoft System Center Configuration Manager ユーザーズ・ガイド

バージョン4.5



IBM System x IBM Configuration Pack for Microsoft System Center Configuration Manager ユーザーズ・ガイド

バージョン4.5

お願い -

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、109ページの『著作権表示および商標』に記載 されている情報をお読みください。

本書は、IBM Configuration Pack for Microsoft System Center Configuration Manager ユーザーズ・ガイドのバージョン 4.5、および新しい版で明記されていない限り、以降のすべてのリリースおよびモディフィケーションに適用されます。

お客様の環境によっては、資料中の円記号がバックスラッシュと表示されたり、バックスラッシュが円記号と表示されたりする場合があります。

原典: IBM System x IBM Configuration Pack for Microsoft System Center Configuration Manager User's Guide Version 4.5

- 発行: 日本アイ・ビー・エム株式会社
- 担当: トランスレーション・サービス・センター
- 第1刷 2013.6
- © Copyright IBM Corporation 2013.

目次

図
表................vii
本書について
情報リソース
第1章 IBM Configuration Pack for Microsoft(tm) System Center Configuration Manager の概要1 バージョン v4.5 の新機能1 IBM Configuration Pack for Microsoft System Center Configuration Manager v4.5 による IBM システムのサ ポート2 Advanced Settings Utility (ASU)2 第2章 IBM Configuration Pack v4.5 のインストール5
IBM Configuration Pack v4.5 のアンインストール 8
第3章 IBM Configuration Pack およひ Microsoft System Center Configuration
Manager の操作 9 IBM Configuration Pack Editor の実行 10 Home ツリー 11 「設定コレクション」リスト・ボックス 11
 設定コレクションの作成

構成項目の作成...........	. 25
構成項目の表示...........	. 29
構成項目の編集...........	. 31
構成項目の複製...........	. 36
構成項目の削除...........	. 37
構成の説明 ファイルへの構成データのエクスポート	37
構成の説明 xml ファイルのインポート	. 40
ライセンス検証状況の検査	. 43
「IBM Configuration Pack」リスト・ボックスにエク	
スポート	. 44
構成項目を IBM Configuration Pack .cab ファイ	
ルにエクスポート	. 44
構成項目を SCCM コンソールにエクスポート.	. 47
IBM Configuration Pack を SCCM 2007 コンソール	
に適用	. 51
DCM への構成データのインポート	. 51
構成項目のプロパティーの表示	. 59
基準の作成	. 61
コレクションへの基準の割り当て	66
エンドポイントの基準の評価	. 68
評価レポートの表示	. 73
ホーム・ページの概要作成の実行	. 75
IBM Configuration Pack を SCCM 2012 コンソール	. 75
に適用	76
DCM への構成データのインポート	. 76
構成項目のプロパティーの表示	. 70
基準の作成	86
ニージョンへの基準の割り当て	. 00
エンドポイントの基準の評価	. 02
ゴンドネートの表示 評価レポートの表示	. 92
IBM Configuration Capture ① 宝行	
Ibin Configuration Capture 0,211	. "
第4章 トラブルシューティング	107
著作権表示および商標	109

iv System x IBM Configuration Pack for Microsoft System Center Configuration Manager v4.5 $\neg - \vec{r} \cdot \vec{J} \vec{l} \cdot \vec{k}$

×

1.	インストール・ウィザードのウェルカム・ペー
	ジ
2.	インストール・ウィザードのご使用条件5
3	「試用バージョン」ページ 6
4	「宛先フォルダー」ページ 6
5	「プログラムをインストールする准備ができま
5.	f (Pandy to Install the Program) f
6	C (Ready to instant the Frogram) ~ 2
0.	
1.	$1 \checkmark \land $
8.	「フィセンスかめりません」ダイアロク・ホッ
	$\mathcal{D}X$
9.	IBM Configuration Pack Editor のメイン・ウィ
	ンドウ
10.	「General Information」ウィンドウ 11
11.	「設定コレクション Information」ウィンドウ 12
12.	$\[Property Thresholds \] \[\] \[\] \] \] \] \] \] \] \] \] \] \] \] \] $
13.	「Setting Editor」ウィンドウ
14.	「Property Thresholds」ウィンドウとリスト項目 19
15.	「設定コレクション・リスト (Setting Collection
	List) ウィンドウ
16.	設定コレクションのプロパティー
17	「General Information」ウィンドウ 22
18	Property Thresholds タブ 23
10.	指的 mesholds」 ジジー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
19. 20	「海制」 ダイアログ 24
20.	「仮殺」タイノロク
21.	
22.	$ \text{IMM Information}] \forall 7 \neq 10. \dots 26$
23.	Asu.exe 検出通知
24.	「設定コレクションの追加」ワインドワ 27
25.	「設定コレクション」選択ワインドワ28
26.	「設定コレクションの追加」ウィンドウとリス
	下項目
27.	「構成項目」ウィンドウ
28.	構成項目のプロパティー
29.	構成項目: 「一般情報」ウィンドウ 32
30.	「IMM Account」タブ
31.	Asu.exe 検出通知ダイアログ
32.	「設定コレクション」タブ
33.	「設定コレクションの追加」選択ウィンドウ 35
34.	構成項目の「複製」機能
35.	構成項目 の「複製ダイアログ (Duplication
	Dialog)
36.	「Export」->「To Configuration File」メニュー
	項目
37.	「構成の説明 (xml) にエクスポート」ウィン
57.	ドウ 38
38	「構成の説明にエクスポート」のファイル・ナ
50.	ビディション・ウィンドウ 20
30	エクスポートが成功したアレをデオダイアロ
39.	エンハか 「か成功したここを小りフィノロガ・ボッカフ 40
10	シー かソクス 40
40.	「Import」->「Configuration File」 メニュー項日 41

41.	「Import a Configuration XML file」ナビゲーシ	
	$\exists \mathcal{Y} \cdot \mathcal{D} \mathcal{I} \mathcal{Y} F \mathcal{D} $	42
42.	設定コレクション の「Confirm Replace」ウィ	
	ンドウ	42
43.	「Help」->「License」メニュー項目	43
44.	「License Entitlement」ウィンドウ	44
45.	「SCCM 2007 用の IBM Configuration Pack に	
	エクスポート (Export to IBM Configuration	
	Pack for SCCM 2007) レウィンドウ	45
46	Fxport to IBM Configuration Pack ウインド	
10.	ウ	46
47.	「IBM Configuration Pack SCCM 2012 にエク	
	スポート (Export IBM Configuration Pack	
	SCCM 2012) ウィンドウ	46
48	エクスポートが成功したことを示すダイアロ	
10.	ガ・ボックス	47
40	「構成項目を SCCM コンパールにエクスポー	т/
49.	「構成項目を SCCM コンク がにエクスホート (Export configuration items to SCCM	
	(Export configuration items to SCCM	40
		48
50.	「SCCM コンソール位置情報」ワインドワ	49
51.	「構成項目情報」ウィンドウ	50
52.	エクスポートが成功したことを示すダイアロ	
	グ・ボックス	51
53.	構成のインポート・ウィンドウの機能	52
54.	エクスポートされた IBM Configuration Pack	
	.cab ファイルの追加	53
55.	エクスポートされた .cab ファイルの選択	54
56.	「Authenticode 署名の確認をスキップします	
	か?」ダイアログ・ボックス	55
57	選択した cab ファイルのインポート	56
58	インポートされた構成項目	57
50.	正常教了のウィンドウ	58
59. 60	正市ページノイン「ノ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	50
00.	博成項日 //・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	59
01.		00
62.		61
63.	「新しいConfiguration Baseline」 機能	62
64.	「構成基準の作成」ワイサード	63
65.	「アプリケーションと一般」リンク	64
66.	「構成項目の選択」ウィンドウ	65
67.	選択された構成項目が示された「アプリケーシ	
	ョンと一般」リンク	66
68.	「コレクションに割り当てる」機能	67
69.	「コレクションの選択」ウィンドウ	67
70.	「スケジュールの設定」ウィンドウ	68
71.	「コントロール パネル」フォルダー内の	
	Configuration Manager	69
72	アクションが開始されたことを示すダイアログ	70
73	「構成」タブ	71
7J.	SCCM カライアント・エージェントの出口	72
7 4 . 75	「レポートの実子」ボタンが方袖にかっていて	12
13.	- レか 「ツ衣小」かスマル月別にはつしいる 「堪む」カゴ	72
		13

76.	値を返さない評価対象の設定値
77.	Windows イベント・ビューアーのログ 74
78.	「ホーム ページの概要作成の実行」機能 75
79.	基準レポート
80.	構成のインポート・ウィンドウの機能 77
81.	エクスポートされた IBM Configuration Pack
	.cab ファイルの追加
82.	エクスポートされた .cab ファイルの選択 79
83.	「パブリッシャーのチェックをスキップ (Skip
	Publisher Check)」ダイアログ・ボックス 80
84.	選択した .cab ファイルのインポート 81
85.	構成データの確認
86.	正常終了のウィンドウ
87.	構成項目がインポートされた SCCM 84
88.	「設定」タブ
89.	「検出方法」タブ
90.	「Configuration Baselineの作成」機能 87
91.	「構成の追加 (Add Configuration)」ウィンドウ 88
92.	「構成項目の追加」ウィンドウ
93.	「コレクションにデプロイ (Deploy to a
	Collection)」機能
94.	「構成ベースラインの割り当て (Assign
	Configuration Baseline)」機能

95.	「コントロール パネル」フォルダー内の
	Configuration Manager
96.	アクションが開始されたことを示すダイアログ 93
97.	「構成」タブ
98.	「レポートの表示」ボタンが有効になっている
	「構成」タブ
99.	評価された結果の要約
100.	Windows イベント・ビューアーのログ 96
101.	修復された規則
102.	ウェルカム・ページ
103.	ASU ファイルの選択
104.	「全般」ページ
105.	情報の収集
106.	IMM 設定値
107.	uEFI 設定值
108.	UEFI (Romley プラットフォーム) 設定値 102
109.	「IMM Account」が正しくない 103
110.	「Export」ページ
111.	エクスポートが正常に完了しました 104
112.	IBM Configuration Pack Editor - Setting
	Editor」ページ

表

viii System x IBM Configuration Pack for Microsoft System Center Configuration Manager v4.5 $\neg - \vec{r} \cdot \vec{r} \cdot \vec{r}$

本書について

本書では、IBM[®] Configuration Pack for Microsoft System Center Configuration Manager v4.5 をインストールし、これを使用してお客様の環境で IBM 構成データ を作成および管理する手順について説明します。

規則および用語

本書で使用されている注意書き

以下の注意書きは、重要な情報を強調するために使用されています。

- **注:** これらの特記事項は重要なヒント、ガイダンス、またはアドバイスを提供します。
- 重要: これらの特記事項は、不都合なまたは困難な状態を避けるために役立つ情報 またはアドバイスを提供します。また、これらの特記事項では、プログラ ム、デバイス、またはデータへの考えられる損傷を示します。損傷が起こり うる指示または状態の前には警告通知が表示されます。

サポートされるオペレーティング・システム

IBM Configuration Pack for Microsoft[®] System Center Configuration Manager では、 以下のオペレーティング・システムがサポートされています。

- Windows Server 2003 SP2/R2
- Windows Server 2003 SP2/R2 x64
- Windows Server 2008 SP1/SP2
- Windows Server 2008 SP1/SP2 x64
- Windows Server 2008 R2 SP1
- Windows Server 2012

サポートされる Microsoft System Center 製品

IBM Configuration Pack for Microsoft[®] System Center Configuration Manager では、 以下の Microsoft System Center 製品がサポートされています。

- Microsoft System Center Configuration Manager 2007 R2/R3
- Microsoft System Center Configuration Manager 2007 SP2
- Microsoft System Center Configuration Manager 2012
- Microsoft System Center Configuration Manager 2012 SP1

本書で使用されている用語

次のリストは、本書で使用されているいくつかの用語、頭字語、および省略語を説 明したものです。

構成項目

構成項目

- ASU IBM Advanced Settings Utility
- SCCM Microsoft System Center Configuration Manager
- DCM Desired Configuration Management

IBM システム構成設定

1 つの IBM 構成設定は IMM/uEFI の 1 つのプロパティーとその予期値を 定義しており、そのプロパティーが予期値に準拠していない場合はエラーを 返します。

IBM システム構成設定コレクション

1 つ以上の IBM システム構成設定を含む設定コレクション。このリリース では、1 つのコレクションは IMM または uEFI のファームウェア・タイプ を備えています。

IBM システム構成項目

他の IBM 設定コレクションから構成されている 1 つの構成項目。

IBM System Configuration Description

IBM 構成設定/構成項目情報を含んでいる XML ファイル。

DCM 構成項目

Desired Configuration Management システムの基本的な構造単位を指します。

DCM 構成設定

他の構成設定から構成されている 1 つの構成設定。それぞれの構成設定で 評価条件と重大度を定義できます。

DCM Configuration Baseline

他の**構成項目**から構成されている 1 つのConfiguration Baseline。基準は、 SCCM クライアント・コレクションに割り当てることができます。それらの基準をエンドポイントで評価できます。

IBM Configuration Pack

IBM Configuration Pack は 1 つの .cab ファイルであり、構成項目とベース ラインを含んでいます。 IBM Configuration Pack を DCM サーバーにイン ポートすることにより、構成項目とベースラインをインポートすることがで きます。

ダイジェスト・スキーマ

DCM では、Desired Configuration Management ダイジェスト定義 (XSD) は Desired Configuration Management 文書 (構成項目) (つまり、要素に課され ている制約、表示できる属性、それら属性の相互の関係、および属性に含め ることができるデータ型) を定義しています。IBM Configuration Pack XML ファイルは、DCM サーバーにインポートできるダイジェスト・スキーマの 標準に沿っている必要があります。

IBM 構成データ

IBM システム構成項目構成項目、IBM システム設定コレクション、および IBM システム設定はまとめて IBM 構成データと呼ばれます。

IBM Configuration Pack Editor

IBM 構成項目および設定コレクションを作成し、IBM 構成データをIBM Configuration Pack/構成記述にエクスポートできるエディター。

IBM Configuration Capture

このツールは IBM サーバーから IMM/UEFI/UEFI (Romley プラットフォーム) 設定値をキャプチャーし、キャプチャーした設定値を Configuration Description にエクスポートすることができます。

xii System x IBM Configuration Pack for Microsoft System Center Configuration Manager v4.5 ユーザーズ・ガイド

情報リソース

IBM Configuration Pack for Microsoft System Center Configuration Manager v4.5 の 追加情報は、WWW 上で入手することができます。

PDF ファイル

PDF 形式で提供されている資料を表示および印刷します。

Adobe Acrobat Reader のダウンロード

PDF ファイルを表示または印刷するには、Adobe Acrobat Reader が必要です。コピーを Adobe Reader Web サイトからダウンロードすることができます。

PDF ファイルの表示と印刷

Microsoft Systems Management Solutions for IBM Servers Web サイトにある PDF ファイルは、すべて個別に表示または印刷が可能です。資料ごとの製品ページを見 つけるには、用意されているリンクをクリックしてください。

World Wide Web リソース

以下の Web ページでは、IBM System x、BladeCenter[®] ブレード・サーバー、およびシステム管理ツールの理解、使用、およびトラブルシューティングに役立つリソ ースが掲載されています。

IBM System x Integration Offerings for Microsoft Systems Management Solutions

ここでは、IBM Configuration Pack for Microsoft System Center Configuration Manager v4.5 の最新のダウンロードを見つけることができま す。

IBM Systems: Technical support site

IBM ハードウェアおよびシステム管理ソフトウェアのサポートを見つけま す。

IBM ServerProven[®] ページ

System x ServerProven $^{\sim}$ - $^{:}$

BladeCenter ServerProven $^{\sim}-^{\checkmark}$

IBM System x、 IBM BladeCenter、および IBM IBM IntelliStation[®] ハード ウェアとのハードウェア互換性に関する情報を取得します。

Microsoft TechNet: System Center Configuration Manager n

System Center Configuration Manager のサポートを見つけます。

xiv System x IBM Configuration Pack for Microsoft System Center Configuration Manager v4.5 ユーザーズ・ガイド

第1章 IBM Configuration Pack for Microsoft(tm) System Center Configuration Manager の概要

バージョン v4.5 の新機能

試用ライセンスのサポート

この製品を最初にインストールしたときに製品ライセンスがアクティブにさ れていない場合、試用ライセンスが自動的にアクティブにされます。システ ム時刻が正しいことを確認してください。試用ライセンスがアクティブにさ れた後、試用期間は 90 日間です。試用期間中は、プレミアム・フィーチャ ーが使用可能です。試用期間の最後の 5 日間には、有効期限を知らせる通 知が表示されます。この通知は、24 時間ごとに表示されます。試用ライセ ンスの有効期限が切れると、製品ライセンスをアクティブにする必要があり ます。そうしないと、プレミアム・フィーチャーは使用不可になります。製 品ライセンスは、以下の場所で見つけることができます。

IBM Upward Integration for MSSC

フリー (無料) フィーチャー

このリリースには、以下の機能が含まれています。

IMM/UEFI/UEFI (Romley プラットフォーム) 設定値のキャプチャー

IBM Configuration Capture は IBM サーバーから IMM/UEFI/UEFI (Romley プラットフォーム) 設定値をキャプチャーし、キャプチャ ーした設定値を IBM System Configuration Description ファイルに エクスポートすることができます。エクスポートされた Configuration Description ファイルを、いずれか 1 つの IBM Configuration Pack Editor にインポートすることができます。

プレミアム・フィーチャー

以下のフィーチャーは有料の機能であり、有効な製品ライセンス v4.0 以上 を使用して有効にすることができます。

SCCM コンソールへの IBM System 構成項目のエクスポート:

構成項目を SCCM コンソールにインポートし、それらを SCCM ク ライアント・コレクションに割り当てる機能。

以下のフィーチャーは有料の機能であり、有効な製品ライセンス v3.0 以上 を使用して有効にすることができます。

IBM システム構成データの作成:

IBM システム構成データは、IBM 構成項目、IBM Configuration 設 定コレクション、および IBM 構成設定から構成されています。こ のリリースでは、IBM システム構成データのスコープは IMM/uEFI 設定値です。

IMM/uEFI の共通設定値のサポート:

IBM Configuration Pack Editor は、IBM システム構成設定の作成に 役立つ IMM/uEFI のいくつかの共通設定値をサポートしています。

- IBM システム構成データの IBM Configuration Pack へのエクスポート: IBM Configuration Pack は、構成項目と設定コレクションを .cab フ ァイルの中に含んでおり、DCM 標準に準拠しています。この IBM Configuration Pack を DCM サーバーにインポートすることができ ます。
- IBM システム構成データの構成の説明へのエクスポート: 構成の説明は構成データを記述した XML ファイルです。ユーザー は構成データを共有および編集することができます。IBM 構成デー タを構成の説明にエクスポートしたり、構成の説明を IBM Configuration Pack Editor にインポートしたりすることができます。
- IBM System 構成の説明のインポート:

ユーザーは構成の説明を一度にインポートしたり、複数の IBM 構 成項目/設定コレクションを含むことが可能な構成の説明にインポー トしたりすることができます。

IBM Configuration Pack for Microsoft System Center Configuration Manager v4.5 による IBM システムのサポート

IBM Configuration Pack for Microsoft System Center Configuration Manager v4.5 に は、IMM/uEFI の有無を検査するための設定値が用意されています。エンドポイン トで検証する設定値を作成するには、IBM Configuration Pack Editor を使用しま す。

これらの IBM 構成データは、IBM Configuration Pack Editor によって、SCCM DCM にインポートできる Configuration Pack (.cab) ファイルにエクスポートするこ とができます。管理者は、それらの構成データを SCCM で特定のコレクションに割 り当てることができます。これらの構成データには、ASU.exe ツールを起動してエ ンドポイントの準拠性を検証する VBScript が含まれています。

Advanced Settings Utility (ASU)

IBM Advanced Settings Utility (ASU) を使用して、DOS、Linux、Solaris、Windows (WinPE を含む) などの複数のオペレーティング・システム・プラットフォームでコ マンド行からファームウェアの設定を変更できます。このユーティリティーは、 BIOS コード、リモート管理アダプター・ファームウェア、リモート管理アダプター II ファームウェア、ベースボード管理コントローラー・ファームウェア、IMM など をサポートしています。

注: IBM Configuration Pack for Microsoft System Center Configuration Manager v4.5 は ASU v3.60 以上をエンドポイントで使用します (http://www-947.ibm.com/support/ entry/portal/docdisplay?Indocid=TOOL-ASU)。 IBM 構成データには ASU.exe が含ま れていないため、次に示すエンドポイント上の特定の場所に ASU.exe をコピーして ください。

ASU.exe (32 ビット OS 用) または ASU64.exe (64 ビット OS 用) をシステム・ディレクトリーの IBM_Support¥ASU¥ フォルダーの下にコピーします。例えば、 C:¥IBM_Support¥ASU¥asu.exe、C:¥IBM_Support¥ASU¥asu64.exe のように指定しま す。 ASU.exe の場所はレジストリーに記録されています。これは、

HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥(Wow6432Node)¥IBM¥ASU¥ の下にあるストリング・キ ー「Location」です。

また、IBM Configuration Pack Editor で ASU.exe の絶対パスを入力することもできます。

4 System x IBM Configuration Pack for Microsoft System Center Configuration Manager v4.5 ユーザーズ・ガイド

第2章 IBM Configuration Pack v4.5 のインストール

手順

1. IBM Configuration Pack v4.5 インストーラー (.exe ファイル) をダブルクリック します。IBM Configuration Pack のウェルカム・ページが表示されます。



図1. インストール・ウィザードのウェルカム・ページ

2. 「次へ」をクリックして「ご使用条件」ページに進みます。



図2. インストール・ウィザードのご使用条件

- 3. 「使用条件の条項に同意します」を選択して使用条件に同意します。
- 「次へ」をクリックします。 製品ライセンスがアクティブにされていない場合、「試用バージョン」ページが表示されます。それ以外の場合は、「宛先フォルダー」ページが表示されます。
- 5. 「試用バージョン」ページで、「**IBM に問い合わせる**」をクリックして有効な 製品ライセンスを入手することができます。「宛先フォルダー」ページに進むに は、「**次へ**」をクリックします。

醇 IBM Configuration Pack for Microsoft System Center Configuration Manager, v4 🗙
Trial Version
License not detected
License is not found on this server.The trial period of this product lasts for 90 days.
Contact IBM
InstallShield

- 図 3. 「試用バージョン」ページ
 - 6. 「宛先フォルダー」ページで「**変更…**」をクリックすると、IBM Configuration Pack をインストールするディレクトリーを変更することができます。



図4. 「宛先フォルダー」ページ

7. 「次へ」をクリックして「プログラムをインストールする準備ができました (Ready to Install the Program)」ページに進みます。

eady to Install the Program				
The wizard is ready to begin installation.				
Click Install to begin the installation.				
If you want to review or change any of exit the wizard.	your installatio	n settings,	click Back.	Click Cancel to
allShield				

- 図 5. 「プログラムをインストールする準備ができました (Ready to Install the Program)」ページ
 - 8. 「**インストール**」をクリックしてインストール・プロセスを開始します。インストール中にエラーが発生した場合は通知が表示されます。



図 6. インストール状況ページ

9. 「終了」をクリックしてインストールを完了します。



図7. インストール完了ページ

IBM Configuration Pack v4.5 のアンインストール

IBM Configuration Pack v4.5 をアンインストールするには、以下の 3 つの方法があ ります。

- 「プログラムの追加と削除」からアンインストールするか、オペレーティング・システムが Microsoft Windows Server 2008 の場合は、「プログラムと機能」からアンインストールする。
- IBM Configuration Pack v4.5 インストーラー (.exe ファイル)を実行し、「削除」オプションを選択する。
- IBM Upward Integrated Installer を使用する (詳しくは、IBM Upward Integrated Installer ユーザーズ・ガイドを参照)。

注:構成データを作成してある場合は、アンインストール・プロセスで構成データのフォルダーを削除するかどうかの通知を受けます。

第3章 IBM Configuration Pack および Microsoft System Center Configuration Manager の操作

IBM Configuration Pack v4.5 を使用すると、簡単に IBM 構成データを作成して IBM Configuration Pack にエクスポートすることができます。

簡単な説明

IBM Configuration Pack for SCCM v4.5 を使用すると、SCCM DCM サーバーにイ ンポートできる IBM 構成データを簡単に作成できます。SCCM DCM サーバーは IBM 構成データをクライアントに割り当て、クライアントが標準に達しているかど うかを評価します。

以下の手順は、IBM Configuration Pack と SCCM DCM の使用方法に関する簡単な 説明です。

- 1. 評価する IBM 構成データを作成します。構成データは、以下のいずれかの方法 で作成できます。
 - IBM Configuration Pack Editor で IBM 構成データを作成できます。詳しくは、11ページの『設定コレクションの作成』、および 25ページの『構成項目の作成』を参照してください。
 - IMM/UEFI/UEFI (Romley プラットフォーム) モジュールを備えた IBM サーバーから、IBM 構成データをキャプチャーすることができます。詳しくは、 97ページの『IBM Configuration Capture の実行』を参照してください。
- 2. 作成した IBM 構成データを SCCM DCM サーバーにエクスポートします。詳 しくは、44 ページの『構成項目を IBM Configuration Pack .cab ファイルにエク スポート』、および 51 ページの『DCM への構成データのインポート』を参照 してください。
- 3. IBM 構成データを SCCM クライアントに割り当て、評価します。詳しくは、 66ページの『コレクションへの基準の割り当て』、および 68ページの『エンド ポイントの基準の評価』を参照してください。

IBM Configuration Pack Editor の実行

「スタート」メニューから IBM Configuration Pack Editor のショートカットをクリ ックして、IBM Configuration Pack Editor を起動することができます。

試用ライセンスの有効期限が切れて、ライセンス資格が IBM System Configuration Server でアクティブにされていない場合、IBM Configuration Pack Editor は、ライ センス資格をアクティブにするよう求めるメッセージ・ボックスを表示します。

IBM Configuration Pack - License Dialog	×
No License	IBM
The license is not found on this server.	
IBM Configuration Pack does not detect the license	
If you purchased the license, activate it using the license tool on this server an application. Trial license has expired. Fee-features will be disabled.	id then restart this
For license information, click the link below. Purchase IBM Upward Integration License	
ОК	

図8. 「ライセンスがありません」ダイアログ・ボックス

IBM Configuration Pack Editor は、次のウィンドウを表示します。

Home Setting Collections BM IMM Settings GEFI Remiey Platform Settings GEFI Settings Collection GCFI Settings Collection	IBM Configuratio	ation F n Pack E Configura	Pack Editor ditor helps you create and manag tion Manager (DCM).	e config	uration data that you can export for use	
BM Configuration Item	Getting Started When working in IBM Configuration Pack Editor, you first create the desired firmware Setting Collection and then group the collections into Configuration Items. You can then export the Configuration Items for use in Microsoft Desired Configuration Manager.					
	Setting Collections Create Setting Collection View Setting Collection	Þ	Configuration Items Create Configuration Item View Configuration Item	Þ	Export to Configuration Pack Export to Configuration Pack For SOCM 2007 Export to Configuration Pack For SOCM 2012	

図 9. IBM Configuration Pack Editor のメイン・ウィンドウ

ウィンドウの左側のナビゲーション・ペインには、以下の項目が含まれています。

- Home ツリー
- 設定コレクション・ツリー
- ・ 構成項目ツリー

Home ツリー

このホーム・ページには、IBM Configuration Pack Editor の使用を開始する際の手 引きとなる次の 3 つの連続した領域が示されています。

- 設定コレクション List
- Configuration Items
- Export to IBM Configuration Pack

「設定コレクション」リスト・ボックス

このボックスには 2 つのリンクが含まれています。「設定コレクションの作成」と 「設定コレクションの表示」です。

- 「設定コレクションの作成」リンクをクリックすると、IMM/uEFI 設定コレクションの作成を支援するウィザードが表示されます。
- 「設定コレクションの表示」リンクをクリックすると、設定コレクション・ツリー項目が表示されます。この項目を使用して、既存の設定コレクションを表示できます。

設定コレクションの作成

手順

1. 設定コレクションの名前と説明を入力し、「Next」をクリックします。

注: 「Name」テキスト・ボックスには入力が必須ですが、説明はオプションで す。

IBM Configuration Pack Editor - Create Setting Collection	
General Information Enter a name and (optional) description for your new configuration item and click "Next" to continue.	IBM. Step 1/3
Name:	
Description:	
	<u>×</u>
	<u>×</u>
< Back Next > Einish	Cancel

図 10. 「General Information」 ウィンドウ

2. 新しい設定コレクションの設定値の型を選択します。このバージョンは、スコー プ IMM、uEFI、および uEFI (Romley プラットフォーム) をサポートしていま す。

注: 設定値の型は、作成後に変更することはできません。

BIBM Configuration Pack Editor - Create Setting Collection	×
Setting Collection Information	IBM
Select a setting type and then click "Next".	Step 2/3
Setting Type: MM UEFI UEFI(Romley Platform) Back Next > 6	Finish Cancel

- 図11. 「設定コレクション Information」 ウィンドウ
 - 3. 「次へ (Next)」をクリックします。「Property Thresholds」ページが表示されます。

k "Add" to add properties	s, "Modify" to modify prop	erties, or "Remove" to	remove a	Step
Add Modify	Remove			
Property Name	Comparator	Expected Value	Severity	Description

 \boxtimes 12. [Property Thresholds] $^{\sim}-^{:}$

4. 「Add」をクリックして新しいプロパティーしきい値を追加します。「Setting Editor」ウィンドウが表示されます。

	Dootwodes.oyste	mBootMode	•		
escription:	Controls which d aware adapters option ROMs to b legacy boot	rivers option ROMs tr boot loaders; Legacy oot a legacy OS; Both	e Boot Manager i Only: skips UEFI i: boots UEFI moi	uses; UEFI Only: UEFI -aware drivers, runs de if that fails, then trie	s
omparator:	Equals	•	Value:	UEFI and Legacy	-
everity:	Information	•			
 Remediate non be failed if the tag 	compliant IMM/UEFI se arget setting is readonly	tting values on client /.	automatically. Th	e remediation action n	nay
Expected Value:	UEFI and	l Legacy 💌			
on the endpoint.	Otherwise, the property	is non-compliant and	returns a severit	, the property is compl by of "Information".	lant

図13. 「Setting Editor」 ウィンドウ

- 5. 以下のフィールドに入力します。
 - プロパティー名:特定の IMM、UEFI、または UEFI (Romley プラットフォーム) 設定値を (前に「コレクション情報の選択 (Selecting Collection Information)」ウィンドウで選択した「設定タイプ」に応じて)選択します。
 - Comparator: ドロップダウン・リストの各プロパティー名には、 String、Integer、Version、および Data Time などの戻りの型が関連付けられて おり、これにドロップダウン・メニューから次のような比較演算子を選択する 必要があります。

表1. 戻りの型別の比較演算子

戻りの型	コンパレーター	説明
String	等しい	評価プロパティーが Expected Value に等しい場合、そのプ ロパティーはエンドポイント で準拠しています。そうでな い場合、そのプロパティーは 準拠していません。
	等しくない	評価プロパティーが Expected Value に等しくない場合、そ のプロパティーはエンドポイ ントで準拠しています。そう でない場合、そのプロパティ ーは準拠していません。
	含む 	評価プロパティーが Expected Value を包含している場合、 そのプロパティーはエンドポ イントで準拠しています。そ うでない場合、そのプロパテ ィーは準拠していません。
	いずれか	評価プロパティーが Expected Value の 1 つである場合、 そのプロパティーはエンドポ イントで準拠しています。そ うでない場合、そのプロパテ ィーは準拠していません。

表1. 戻りの型別の比較演算子 (続き)

戻りの型	コンパレーター	説明
Integer	等しい	評価プロパティーが Expected Value に等しい場合、そのプ ロパティーはエンドポイント で準拠しています。そうでな い場合、そのプロパティーは 準拠していません。
	等しくない	評価プロパティーが Expected Value に等しくない場合、そ のプロパティーはエンドポイ ントで準拠しています。そう でない場合、そのプロパティ ーは準拠していません。
	/j\	評価プロパティーが Expected Value より小さい場合、その プロパティーはエンドポイン トで準拠しています。そうで ない場合、そのプロパティー は準拠していません。
	以下	評価プロパティーが「予測 値」以下である場合、そのプ ロパティーはエンドポイント で準拠しています。そうでな い場合、そのプロパティーは 準拠していません。
	より大	評価プロパティーが Expected Value より大きい場合、その プロパティーはエンドポイン トで準拠しています。そうで ない場合、そのプロパティー は準拠していません。
	以上	評価プロパティーが Expected Value 以上である場合、その プロパティーはエンドポイン トで準拠しています。そうで ない場合、そのプロパティー は準拠していません。

表1. 戻りの型別の比較演算子 (続き)

戻りの型	コンパレーター	説明
Version	等しい	評価プロパティーが Expected Value に等しい場合、そのプ ロパティーはエンドポイント で準拠しています。そうでな い場合、そのプロパティーは 準拠していません。
	等しくない	評価プロパティーが Expected Value に等しくない場合、そ のプロパティーはエンドポイ ントで準拠しています。そう でない場合、そのプロパティ ーは準拠していません。
		評価プロパティーが Expected Value より小さい場合、その プロパティーはエンドポイン トで準拠しています。そうで ない場合、そのプロパティー は準拠していません。
	以下	評価プロパティーが「予測 値」以下である場合、そのプ ロパティーはエンドポイント で準拠しています。そうでな い場合、そのプロパティーは 準拠していません。
	より大	評価プロパティーが Expected Value より大きい場合、その プロパティーはエンドポイン トで準拠しています。そうで ない場合、そのプロパティー は準拠していません。
	以上	評価プロパティーが Expected Value 以上である場合、その プロパティーはエンドポイン トで準拠しています。そうで ない場合、そのプロパティー は準拠していません。

|--|

戻りの型	コンパレーター	説明
Data Time	等しい	評価プロパティーが Expected
		Value に等しい場合、そのプ
		ロパティーはエンドポイント
		で準拠しています。そうでな
		い場合、そのプロパティーは
		準拠していません。
	等しくない	評価プロパティーが Expected
		Value に等しくない場合、そ
		のプロパティーはエンドポイ
		ントで準拠しています。そう
		でない場合、そのプロパティ
		ーは準拠していません。
	小	評価プロパティーが Expected
		Value より小さい場合、その
		プロパティーはエンドポイン
		トで準拠しています。そうで
		ない場合、そのプロパティー
		は準拠していません。
	以下	評価プロパティーが「予測
		値」以下である場合、そのプ
		ロパティーはエンドポイント
		で準拠しています。そうでな
		い場合、そのプロパティーは
		準拠していません。
	より大	評価プロパティーが Expected
		Value より大きい場合、その
		プロパティーはエンドポイン
		トで準拠しています。そうで
		ない場合、そのプロパティー
		は準拠していません。
	以上	評価プロパティーが Expected
		Value 以上である場合、その
		プロパティーはエンドポイン
		トで準拠しています。そうで
		ない場合、そのプロパティー
		は準拠していません。

• Severity: Information、Warning、Error の 3 つのレベルのいずれかを選択しま す。Setting がエンドポイントの予期値に準拠していない場合、その Setting は 選択された重大度を返します。

設定値を設定すると、Selection Summary で対応するプロパティー、値、比較演算子、および重大度が自動的に入力されます。

注: プロパティー・サポート・リストに存在しないプロパティーを入力できます が、IBM Configuration Pack Editor はそのプロパティーを String 型と想定する ため、Comparator には、「Equals」、「Not Equals」、「Contains」、および 「One Of」だけがリストされます。その場合でも、プロパティーの予期値を入力 する必要があります。

さらに、設定コレクションに重複する設定値を指定できます。

6. 新しいプロパティーしきい値の追加が完了したら、「Apply」をクリックしま す。

roperty Thresholds				IBN
ck "Add" to add properties, "Moo perty. Then click "Finish".	dify" to modify prope	rties, or "Remove" to	remove a	Step 3
Add Modify	Remove			
Property Name	Comparator	Expected Value	Severity	Description
IMM.BasicAdapterConfigPriv IMM.HTTPPort IMM.RemotePowerPriv IMM.HTTPPort	Equals Less or Equals Contains Less	Yes 80 Yes 80	Warning Information Error Error	Modify "Adapt Configure the Modify "Remo Configure the
¢]	Ш			>

図 14. 「Property Thresholds」 ウィンドウとリスト項目

 設定値を変更するには、設定値を選択して「Modify」をクリックするか、単にその行項目をダブルクリックします。設定値を削除するには、1 つ以上の行項目を 選択して「Remove」をクリックします。

設定コレクションの表示

このタスクについて

「設定コレクションの表示」をクリックした後、右ペインに「設定コレクション・ リスト (Setting Collection List)」が表示されます。

B IBM Configuration Pack Editor File Import Export Help			
Home Setting Collections IBM IMM Settings UEFI Romley Platform Settings UEFI Settings Collection Gonfiguration Items Configuration Item Sample	Setting Collections A Setting Collection represents a de New Setting Collection Name	esired object, setting, or value	on a server.
IBM Configuration Item	IBM IMM Settings uEFI Romley Platform Settings uEFI Settings Collection	IMM uEFI(Romley Platform) UEFI	IBM IMM Settings Description uEFI Romley Platform Settings uEFI Settings Collection

図 15. 「設定コレクション・リスト (Setting Collection List)」ウィンドウ

手順

- 新しい設定コレクションを作成するには、設定コレクション・ツリー項目を右ク リックするか、「新規設定コレクション」をクリックします。
- 設定コレクションを削除するには、リスト内の1つ以上の項目を選択して、「削除」をクリックするか Delete キーを押します。
- 設定コレクションを選択すると、その編集やプロパティーの表示を行うことができます。
| 5 IBM Configuration Pack Editor
File Import Export Help | | | | |
|--|--|--|---|--------|
| File Import Export Help File Import Export Export Import Export Import Export Import Export Import | Setting Collection
A Setting Collection repre-
New Setting Collect
Name
IBM IMM Settings
UESI Romley Platform S
UESI Romley Platform S
UESI Romley Collection | ons
isents a desired object, setting, or vi
tionDelete
Setting Type

IMM
EFI(Romley Platform)
UEFI | Ilue on a server.
Description
IBM IMM Settings Description
UEFI Romley Platform Settings
UEFI Settings Collection | |
| | Details for: uEFIR
General Property Three
Modify
Name: ui
Setting Type: ui
Description: | omley Platform Settings
sholds
EFI Romley Platform Settings
EFI(Romley Platform)
IEFI Romley Platform Settings | | ۲
۲ |

図 16. 設定コレクションのプロパティー

設定コレクションの編集: このタスクについて

設定コレクションを編集するには、次のようにします。

手順

1. 「General」タブで「Modify」をクリックします。「General Information」ウィン ドウが表示されます。

IBM Configuration Pack	Editor - General Information	
Name:		
IBM IMM Settings		
Description:		
IBM IMM Settings Description		
		~
	O <u>K</u> <u>C</u> ancel	Apply

図 17. 「General Information」 ウィンドウ

- 2. この設定コレクション の「Name」フィールドおよび「Description」フィールド を編集します。ただし、このコレクションの設定値の型は、作成後に変更するこ とはできません。
- 3. 「Property Thresholds」タブをクリックします。選択した設定コレクションの既 存のプロパティーしきい値のリストがグリッドに表示されます。

IBM Configuration Pack Editor					
<u>File Import Export H</u> elp					
Constant Setting Collections Setting Collections General Setting Collection for Web Si General MM Setting	Setting Collection Lis A Setting Collection represents a New Setting Collection	st a desired object, se	tting, or value on a se	rver.	
MM Setting Configuration Items MC Configuration Item Configuration Item A	Name IBM IMM Settings uEFI Setting Collection for Web IMM Setting	Setting Type IMM Si UEFI IMM	Description IBM IMM Settings uEFI Setting Coll Description	Description ection	_
	Details for: IBM IMM Settin General Property Thresholds Add Modify	gs <u>R</u> emove			
	Property Name	Comparator	Expected Value	Severity	Description
	IMM.BasicAdapterConfigPriv	Equals	Yes	Warning	Modify "Adapter Configuratio
	IMM.HTTPPort IMM.RemotePowerPriv IMM.HTTPPort	Less or Equals Contains Less	80 Yes 80	Information Error Error	Configure the IMM port assig Modify "Remote Server Pow Configure the IMM port assig
	[4]				

図 18. 「Property Thresholds」 タブ

- 4. 以下のボタンをクリックします。
 - プロパティーしきい値に設定値を追加するには「Add」。
 - 選択したプロパティーしきい値を編集するには「Modify」。
 - ・ 選択したプロパティーしきい値を削除するには「Remove」。

注: 設定コレクションが他の構成項目で使用されている場合は、削除するとそれ らの構成項目からも削除されます。

設定コレクションの複製: このタスクについて

設定コレクションを複製するには、設定コレクション・リスト・ビューまたは設定 コレクション・ツリー・ビューで任意の設定コレクションを右クリックします。

Home Setting Collections BM IMM Settings UEFI Romley Platform Settings	Setting Collection re	tions presents a des	red object, setting, or va	lue on a serve	ər.		
uEFI Settings Collection	New Setting C	ollection	Delete				
Configuration Items	Name		Setting Type Desc	ription			
IBM Configuration Item	IBM IMM Settings		IMM IBM IN	MM Settings D	escription		
	uEFI Romley Pla	Duplicate	EFI(Romley uEFI I	Romley Platfo	irm Settings		
	uEFI Settings Co	Delete	IEFI UEFI	Settings Colle	ection		
	Details fam. uEE	Demolecc Dieke	ma O a Min and				
	Details for: uEF General Property Th	I Romley Platfo	m Settings				
	Details for: uEF General Property Th Add	I Romley Platfo iresholds Modify	Remove				
	Details for: uEF General Property Th Add Property Name	I Romley Platfo iresholds Modify Comparator	Remove Expected Value	Severity	Remediation State	Remediation Value	C.
	Details for: uEF General Property Th Add Property Name BootModes.Driver	I Romley Platfo resholds Modify Comparator Equals	Remove Expected Value	Severity Informati	Remediation State	Remediation Value	C_A T
	Details for: uEF General Property Th Add Property Name BootModes.Driver BootModes.QuietB	I Romley Platfo iresholds Modify Comparator Equals Equals	Remove Expected Value All Disable	Severity Informati	Remediation State No No	Remediation Value	T C
	Details for: uEF General Property Th Add Property Name BootModes Driver BootModes QuietB BootModes Syste	I Romley Platfo resholds Modify Comparator Equals Equals Equals	Remove Expected Value All Disable UEFI and Legacy	Severity Informati Informati	Remediation State No No No	Remediation Value	T C C
	Details for: uEF General Property Th Add Property Name BootModes QuietB BootModes QuietB Devicesand/OPort Devicesand/OPort.	I Romley Platfo resholds Modify Comparator Equals Equals Equals Equals Equals	m Settings Remove Expected Value All Disable UEFI and Legacy Add-in Device	Severity Informati Informati Informati	Remediation State No No No	Remediation Value	
	Details for: uEF General Property Th Add Property Name BootModes.Driver BootModes.Oriver DevicesandiOPort DevicesandiOPort DevicesandiOPort	I Romley Platfo resholds Modify Comparator Equals Equals Equals Equals Equals	Remove Expected Value All Disable UEFI and Legacy Add-in Device Enable Enable	Severity Informati Informati Informati Informati	Remediation State No No No No No	Remediation Value	
	Details for: uEF General Property Th Add Property Name BootModes.Driver BootModes.Syste DevicesandIOPort DevicesandIOPort DevicesandIOPort	I Romley Platfo resholds Modify Comparator Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals	m Settings Remove Expected Value All Disable UEF1 and Legacy Add-in Device Enable Enable Poile 3 0	Severity Informati Informati Informati Informati Informati	Remediation State No No No No No	Remediation Value	
	Details for: uEF General Property Th Add Property Name BootModes Driver BootModes Oriver Devicesand/OPort Devicesand/OPort Devicesand/OPort Devicesand/OPort	I Romley Platfo resholds Modify Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals	M Settings	Severity Informati Informati Informati Informati Informati Informati	Remediation State No	Remediation Value	
	Details for: uEF General Property Th Add Property Name BootModes QuietB BootModes QuietB Devicesand/OPort Devicesand/OPort Devicesand/OPort Devicesand/OPort Devicesand/OPort	I Romley Platfo iresholds Modify Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals	Remove Expected Value All Disable UEFI and Legacy Add-In Device Enable Enable PCIE*3.0 Enable Disable	Severity Informati Informati Informati Informati Informati Informati Informati	Remediation State No No No No No No No	Remediation Value	
	Details for: uEF General Property Th Add Property Name BootModes, OuletB., BootModes, Syste., DevicesandloPort., DevicesandloPort., DevicesandloPort., DevicesandloPort., DevicesandloPort., DevicesandloPort.,	I Romley Platfo resholds Modify Comparator Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals	M Settings Remove All Disable UEFI and Legacy Add-In Device Enable PCIE ^{73.0} Enable Disable Disable 115200	Severity Informati Informati Informati Informati Informati Informati Informati Informati	Remediation State No No No No No No No No No	Remediation Value	
	Details for: uEF General Property Th Add Property Name BootModes.Driver BootModes.Outert BootModes.Syste DevicesandIOPort DevicesandIOPort DevicesandIOPort DevicesandIOPort DevicesandIOPort DevicesandIOPort DevicesandIOPort DevicesandIOPort	I Romley Platfo resholds Modify Comparator Equals	m Settings Remove Expected Value All Disable UEFI and Legacy Add-In Device Enable PCIE*3.0 Enable Disable 115200 6	Severity Informati Informati Informati Informati Informati Informati Informati Informati Informati Informati	Remediation State No No No No No No No No No No No	Remediation Value	T C C IF C C S N A S S
	Details for: uEF General Property Th Add Property Name BootModes. QuietB BootModes. QuietB BootModes. QuietB DevicesandlOPort DevicesandlOPort DevicesandlOPort DevicesandlOPort DevicesandlOPort DevicesandlOPort DevicesandlOPort DevicesandlOPort	I Romley Platfo resholds Modify Comparator Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals Equals	M Settings Remove All Disable UEFI and Legacy Add-In Device Enable PCIE*3.0 Enable Disable 115200 6 Disable	Severity Informati Informati Informati Informati Informati Informati Informati Informati Informati Informati Informati	Remediation State No	Remediation Value	T C I C E N A S S F

図19. 複製機能

「Duplication Dialog」が表示されます。

Duplicat	ion Dialog		X
New Name:	IBM IMM Settings		
		0 <u>K</u>	<u>C</u> ancel

図 20. 「複製」ダイアログ

複製の設定コレクションの名前は、既存の設定コレクションと同じ名前でもかまい ません。しかし、複製の設定コレクションには異なる名前を使用することをお勧め します。

注: 他の構成項目で使用されている設定コレクションを複製しても、作成された新 しい複製の設定コレクションは、それらの構成項目から参照されません。

「構成項目」リスト・ボックス

「構成項目」ボックスは、以下のリンク・ボタンで構成されています。

- 「Create configuration item」リンク
- 「View configuration item」リンク

構成項目の作成

手順

1. 「**構成項目の作成**」をクリックします。ウィザードが表示され、**構成項目**の作 成の手順を案内します。

🚡 IBE Configuration Pack Editor - Create Configuration Item	×
General Information Enter a name and (optional) description for your new configuration item and click "Next" to continue.	IBM Step 1/3
Name:	
IBM Configuration Item	
Description:	
IBM Configuration Item Include Setting Collections: IBM IMM Settings uEFI Setting Collection for Web Site	4
< <u>B</u> ack <u>N</u> ext > <u>Finish</u>	Cancel

図 21. 「General Information」 ウィンドウ

2. 構成項目の名前と説明を入力します。

注: 「Name」フィールドには入力が必須ですが、「Description」フィールドは オプションです。 3. 「次へ (Next)」をクリックします。「IMM Information」ウィンドウが表示され ます。

M Information		TRM
ter the user ID and password, and s	specify the location of the asu.exe file on the endpoint.	Step 2/
ck Next to continue.		otop 2.
MM Information		
UserID		
UserID		
Password		

Confirm Password		

Specify the location of the asu.ex	e file on the endpoint	
C:\IBM\ASU\Win32\asu.exe		
	Deate Nexts Fiscal	Concel

図 22. 「IMM Information」ウィンドウ

4. ターゲット・サーバーの IMM の UserID と Password を入力します。

注: ターゲット IMM でデフォルト・アカウントが使用されている場合、ユー ザー ID とパスワードは必須ではありません。IBM Configuration Pack Editor はユーザー ID とパスワードが正しいかどうかをチェックしません。

 「Specify the location of the asu.exe file on endpoint」というラベルが付いた フィールドに、ターゲット・サーバー上の asu.exe への絶対パスを入力しま す。asu.exe を起動して設定値を検出するために、このパスがコレクションの設 定値に使用されます。正しいパスを入力しなかった場合でも、このダイアロ グ・ボックスでの指定に従って、asu.exe の検出が試みられます。



図 23. Asu.exe 検出通知

6. 「次へ (Next)」をクリックします。「構成項目」ウィンドウが表示されます。

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
onfiguration Iten	ns	IBN
I the setting collections t	that you wish to include in this configuration item.	Step 3/
Add Remove		
Name	Setting Type Description	

図 24. 「設定コレクションの追加」ウィンドウ

7. 「**追加**」ボタンを使用して、既存の設定コレクションを**構成項目**に追加しま す。「Add Setting Collections」ウィンドウが表示されます。

IBM Configuration Pack Editor - A	dd Setting Collections	
	Add Setting Collect	tions
Select Setting Collections that you w	vish to add to this Configuration	i Item.
Name	Setting Type	Description
IBM IMM Settings	IMM	IBM IMM Settings Description
uEFI Romley Platform Sett	uEFI(Romley Platform)	uEFI Romley Platform Settings
uEFI Settings Collection	UEFI	uEFI Settings Collection
(
SelectAll	0К	Cancel Apply

図 25. 「設定コレクション」選択ウィンドウ

8. **構成項目**に追加する設定コレクションに対応するチェック・ボックスを選択 し、「**OK**」をクリックします。

注:1 つの設定コレクションを複数の構成項目の中で使用できます。

IBM Configuration Pack Editor -	Create Configuration Item		×
Setting Collections		IB)	£.
Add Setting Collections that you wis	sh to include in this Configuration	item. Step 3	13
		crop o	Ť
Add Remove			
Name	Setting Type	Description	
IMM	IMM	IBM IMM Settings Description	
uEFI(Romley Platform)	uEFI(Romley Platform)	uEFI Romley Platform Settings	
1			4
	< Back Ne	ext > Finish Cancel	
			-

図 26. 「設定コレクションの追加」ウィンドウとリスト項目

9. 設定コレクションを構成項目から削除するには、リスト・ビューで1つ以上の 設定コレクションを選択し、「削除」をクリックします。

注:「削除」をクリックすると、選択した設定コレクションが現行**構成項目**か ら削除されますが、このリスト・ビューから設定コレクションが削除されるわ けではありません。

10. 「完了」をクリックします。

構成項目の表示

手順

1. 「**構成項目の表示**」をクリックします。「**構成項目**」ウィンドウが表示されま す。

図 27. 「構成項目」ウィンドウ

2. 新しい構成項目を作成するには、「設定コレクション」ツリー項目を右クリック するか、「新しい構成項目」をクリックします。

構成項目を削除するには、リスト内の1つ以上の項目を選択して、「**削除**」を クリックします。

構成項目を選択すると、その編集やプロパティーの表示を行うことができます。

File Import Export Heip Import Export Heip Import Setting Collections Configuration Items Import Import AConfiguration Items Import Import Export Import Export Export Impo	ion Pack Editor		_ D X
Image: Settings Collection New Configuration Item Description Image: Configuration Items Name Description Image: Configuration Item Image: Configuration Item Sample Image: Configuration Item Sample Image: Description Image: Configuration Item Sample Image: Configuration Item Sample Image: Details for: Configuration Item Sample Image: Configuration Item Sample Image: Operation Item Image: Configuration Item Sample Image: Configuration Item Sample Image: Operation Item Image: Configuration Item Sample Image: Configuration Item Sample Image: Operation Item Sample Image: Configuration Item Sample Image: Configuration Item Sample Image: Operation Item Sample Image: Configuration Item Sample Image: Configuration Item Sample Image: Operation Item Sample Image: Configuration Item Sample Image: Configuration Item Sample Image: Operation Item Sample Image: Configuration Item Sample Image: Configuration Item Sample Image: Operation Item Sample Image: Configuration Item Sample Image: Configuration Item Sample Image: Operation Item Sample Image: Configuration Item Sample Image: Configuration Item Sample Image: Operation Item Sample Image: Configuration Item Sampl	Export Help Collections IMM Settings I Settings Collection information Items information Item Sample Configuration Item	on Items m is a grouping of Setting Collections. Click "New Configuration Item" to create a new ration Item ration Item Description m Sample Configuration Item Sample n Item IBM Configuration Item Configuration Item Sample Configuration Item count Setting Collections e: Configuration Item Sample n: Configuration Item Sample	

図 28. 構成項目のプロパティー

構成項目の編集

このタスクについて

構成項目を編集するには、次のようにします。

手順

1. 「General」タブで「Modify」をクリックします。「General Information」ウィン ドウが表示されます。

IBM Configuration Pack Editor - Genera	al Information		×
Name:			
Configuration Item Sample			
Description:			
Configuration Item Sample			A
			-
	OK (Cancel	Apply

図 29. 構成項目:「一般情報」ウィンドウ

- 2. この構成項目の「名前」フィールドおよび「説明」フィールドを編集します。
- 3. 「IMM Account」タブをクリックします。

IBM Configuration Pack Editor	
File Import Export Help	
Home Setting Collections UEFI Romley Platform Settings UEFI Settings Collection Configuration Items IBM Configuration Item IBM Configuration Item	Configuration Items A Configuration Item is a grouping of Setting Collections. Click "New Configuration Item" to create a new Configuration Item. New Configuration Item Delete Name Description Configuration Item Sample Configuration Item Sample IBM Configuration Item BBM Configuration Item Sample Details for: Configuration Item Sample Oeneral IMM Account Setting Collections Immediate UserID UserID UserID Specify the location of the asu.exe file on the endpoint

図 30. 「IMM Account」 タブ

4. 「**Modify**」をクリックして、ターゲット・サーバーの IMM の UserID と Password を入力します。

注: IBM Configuration Pack Editor はユーザー ID とパスワードが正しいかどう かをチェックしません。エラーをなくすために、デフォルト・アカウントを使用 することをお勧めします。

 「Specify the location of the asu.exe file on endpoint」というラベルが付いたフィールドに、ターゲット・サーバー上の asu.exe への絶対パスを入力します。 asu.exe を起動して設定値を検出するために、このパスがコレクションの設定値 に使用されます。正しいパスを入力しなかった場合でも、このダイアログ・ボックスでの指定に従って、asu.exe の検出が試みられます。

Jser	
Pass	The Configuration Item will search for asu.exe (v3.60 or above) on the endpoint. Ensure that at least one of these conditions is met for validation, or the Configuration Item will return as "Not Detected".
	1. The asu.exe path is defined in the Location field.
Confi	2. Asu.exe is located at %SystemPartition%\IBM_Support\ASU\asu64.exe (for 64-bit OS) or %SystemPartition%\IBM_Support\ASU\asu.exe (for 32-bit OS).
Specif	3. The location is defined in the registry key as follows: HKEY_LOCAL_MACHINE\Software\IBM\ASU\Location (for 32-bit OS) or HKEY_LOCAL_MACHINE\Software\Wow6432Node\IBM\ASU\Location (for 64-bit OS).
	OK

図 31. Asu.exe 検出通知ダイアログ

6. 「設定コレクション」タブをクリックします。

LIBM Configuration Pack Editor	
File Import Export Help	
Home Setting Collections BM IMM Settings UEFI Romley Platform Settings UEFI Settings Collection UEFI Settings Collection UEFI Settings Collection UEFI Settings Configuration Items We Configuration Items IBM Configuration Item	New Configuration Items New Configuration Item Delete Name Description Configuration Item Sample Configuration Item Sample IEM Configuration Item IEM Configuration Item
	Details for: IBM Configuration Item General IMM Account Setting Collections Add Remove Name Setting Type Description IMM IMM IBM IMM Settings Description UEFI(Romley Platform) UEFI(Romley uEFI Romley Platform Settings

図 32. 「設定コレクション」タブ

7. 「追加」ボタンを使用して、既存の設定コレクションを構成項目に追加します。 「設定コレクションの追加」ウィンドウが表示されます。

IBM Configuration Pack Editor - #	Add Setting C	ollections			×	
Add Setting Collections						
Select Setting Collections that you wish to add to this Configuration Item.						
Name		Setting Type	Description			
☑ IBM IMM Settings		IMM	IBM IMM Settings Descri	iption		
uEFI Romley Platform Sett	uEFI(Romley Platform)	uEFI Romley Platform S	ettings		
uEFI Settings Collection		UEFI	uEFI Settings Collection			
4					- 1	
			1		<u> </u>	
Select All		OK	Cancel	Apply		
Select All		OK	Cancel	Apply		

図 33. 「設定コレクションの追加」選択ウィンドウ

8. 構成項目に追加する設定コレクションに対応するチェック・ボックスを選択し、 「OK」をクリックします。

注:1 つの設定コレクションを複数の構成項目の中で使用できます。

9. 設定コレクションを構成項目から削除するには、リスト・ビューで 1 つ以上の 設定コレクションを選択し、「削除」をクリックします。

注:「削除」をクリックすると、選択した設定コレクションが現行構成項目から 削除されますが、設定コレクションが他の構成項目から削除されるわけではあり ません。

構成項目の複製

このタスクについて

構成項目を複製するために、**構成項目**リスト・ビューまたは**構成項目**ツリー・ビュ ーで任意の**構成項目**を右クリックすることができます。

図 34. 構成項目の「複製」機能

「Duplication Dialog」が表示されます。

New Name:	IBM Configuration Iten	n	n and a state of the
		ОК	Cancel

図 35. 構成項目の「複製ダイアログ (Duplication Dialog)」

複製の**構成項目**の名前は、既存の**構成項目**と同じ名前でもかまいません。しかし、 複製の**構成項目**には異なる名前を使用することをお勧めします。

注:構成項目を複製後、新しい複製の**構成項目**は、ソース**構成項目**の同じ設定コレ クションを参照します。

構成項目の削除

このタスクについて

構成項目を削除するには、リスト・ビューで構成項目を選択し、「Delete」をクリックするか、選択した構成項目を右クリックして「Delete」を選択します。

注: 削除した構成項目の子の設定コレクションは削除されません。

構成の説明 ファイルへの構成データのエクスポート このタスクについて

構成項目とその子の設定コレクションを構成の説明ファイル (.xml) にエクスポート できます。これにより、管理者は構成データを共有および作成することができま す。

手順

1. プルダウン・メニューから「Export」->「To Configuration File」を選択しま す。

ile Import E	xport Help			the second s	
A Home	To Configuration File				
E Setting	Export to Configuration Par Export to Configuration Par Export to SCCM Console	ck For SCCM 2007 ck For SCCM 2012	tems a grouping of Setting Collections. tion Item Delete	ns. Click "New Configuration Item" to create a new Configuration Item	
Configura	tion Items juration Item Sample onfiguration Item	Name Configuration Item IBM Configuration It	Sample C	Description Configuration Item Sample IBM Configuration Item	
		Details for: General IMM Accor Modify Name:	Configuration Item Sample unt Setting Collections Configuration Item Sample		
		Description:	Configuration Item Sample	<u>*</u>	

図 36. 「Export」->「To Configuration File」メニュー項目

「構成の説明 (.xml) にエクスポート」ウィンドウが表示されます。

	BIBM Configuration Pack Editor - Export to Configuration Description (.xml)				
	Select the Configuration Item or items that you wish to export to an XML file. You can then import the XML file into the IBM Configuration Pack Editor.				
	Name	Description			
	Configuration Item Sample	Configuration Item Sample			
	IBM Configuration Item	IBM Configuration Item			
1	SelectAll Continue Cancel				

図 37. 「構成の説明 (.xml) にエクスポート」ウィンドウ

- 2. エクスポートする構成項目に対応するチェック・ボックスを選択します。選択した構成項目の子の設定コレクションも、自動的にエクスポートされます。
- 3. 「Continue」をクリックします。ファイル・ナビゲーション・ウィンドウが表示 されます。

Second to configuration	n description		×
💮 🕅 Desktop 🔹	,	👻 🚺 Search Desktop	2
Organize 🔻 New folder		10 m	- 😧
 ★ Favorites ■ Desktop ■ Downloads ™ Recent Places ■ Libraries ■ Documents Music ■ Pictures ■ Videos * Computer 	Libraries System Folder Computer System Folder Captured XML Document 206 KB	Administrator System Folder	
Setwork	-		
File name: con	ifiguration		•
Save as type: Con	figuration Description (*.xml)		•
Hide Folders		Save Car	icel

図 38. 「構成の説明にエクスポート」のファイル・ナビゲーション・ウィンドウ

- 4. 構成の説明 .xml ファイルの名前を入力して「OK」をクリックします。
- 5. エクスポートが成功したことを示すダイアログ・ボックスが表示されます。 「**OK**」をクリックします。

IBM Configuration Pack Editor - Export to Configuration Description (.xml)					
Select the Configuration Item or items that you wish to export to an XML file. You can then import the XML file into the IBM Configuration Pack Editor.					
Name	Description				
Configuration Item Sample	Configuration Item Sample				
☑ IBM Configuration Item	IBM Configuration Item				
IBM Configuration Pack Editor - Information K Export succeeded.					
SelectAll	Continue Cancel				

図 39. エクスポートが成功したことを示すダイアログ・ボックス

構成の説明 xml ファイルのインポート 手順

1. プルダウン・メニューから「Import」->「Configuration File」を選択します。

BIBM Configuration Pack Editor				_ 🗆 🗙
File Import Export Help				
Configuration File	Configuration Items AConfiguration Item is a grouping o New Configuration Item	f Setting Collection	s. Click *New Configuration item" to create a new Configura	ation Item.
- 2 Configuration Item Sample	Name		Description	
- 2 IBM Configuration Item	Configuration Item Sample		Configuration Item Sample	
	Details for: IBM Configuration General IMM Account Setting Col Add Remove Name IMM uEFI(Romley Platform)	llections	Description IBM IMM Settings Description uEFI Romley Platform Settings	

図 40. 「Import」->「Configuration File」メニュー項目

ファイル・ナビゲーション・ウィンドウが表示されます。

BIBM Configuration Pack I	Editor - Import a Conf	ìgural	tion X	ML file					×
Desktop 👻				•	Search				9
U Organize 👻 📗 Views	▼ 📑 New Folder								0
Favorite Links Desktop Computer Documents Pictures Music Recently Changed Searches Public	Name A administrator Public Computer Network configuration		Size	15 KB	Type XML Document	v	Date modified)5 PM	Atb
Folders	•								Þ
File name					Config	gurati Ipen	on XML (*xml)	ncel]]

図 41. 「Import a Configuration XML file」ナビゲーション・ウィンドウ

2. インポートする構成の説明 xml ファイルを選択して、「OK」をクリックしま す。

S IBM	Configuration Pack Editor - Confirm Replace	×							
i	There is already a Setting Collection with the same ID in this editor.								
	Would you like to replace the existing Setting Collection								
	"IMM"								
	modified: 6/10/2011 9:38:50 AM								
	with this one?								
	"IMM"								
	modified: 6/10/2011 9:38:50 AM								
	Yes All No Cancel								

図 42. 設定コレクション の「Confirm Replace」 ウィンドウ

IBM Configuration Pack Editor では、すべての設定コレクションと構成項目が固 有 ID を持っています。名前が異なっていても同じ ID が使用されていると、 Editor は既存の構成データを置換するかどうかを確認するダイアログ・ボックス を表示します。

注: 既存の設定コレクションと同じ ID を持つ設定コレクションを構成項目にインポートした場合、インポートされた設定コレクションによって既存の設定コレクションが置き換えられます。構成項目はインポートされた設定コレクションを参照するようになります。ただし、その内容が以前の設定コレクションの内容と同じであるかどうかは考慮されません。

ライセンス検証状況の検査

1. プルダウン・メニューから「Help」->「License」を選択します。



図 43. 「Help」->「License」メニュー項目

2. 「License Entitlement」ウィンドウが表示されます。完了したら、「OK」をクリ ックしてウィンドウを終了します。

手順



図 44. 「License Entitlement」 ウィンドウ

「IBM Configuration Pack」リスト・ボックスにエクスポート

「IBM Configuration Pack にエクスポート (Export to IBM Configuration Pack)」ボ ックスは、「構成項目を IBM Configuration Pack Cab ファイルにエクスポート (Export **configuration item** to IBM Configuration Pack Cab File)」リンクから構成さ れています。

「構成項目を IBM Configuration Pack Cab ファイルにエクスポート (Export configuration item to IBM Configuration Pack Cab File)」機能を使用すると、複数の 構成項目とそれらの子の設定コレクションを .cab ファイルにエクスポートできま す。 .cab ファイルには IBM Configuration Pack という名前が付いており、このフ ァイルは SCCM サーバーにインポートすることができます。

構成項目を IBM Configuration Pack .cab ファイルにエクスポート

手順

 IBM Configuration Pack Editor のメイン・ウィンドウで、「構成項目を SCCM 2007/2012 用の構成にエクスポート (Export configuration item to Configuration for SCCM 2007/2012)」をクリックします。「Export to IBM Configuration Pack (.cab)」ウィンドウが表示されます。

Export to Configuration Pack For SCC	M 2007		×
Select the Configuration Item or items into the SCCM Console as a DCM Con	that you wish f figuration Pac	to export to a CAB file. You can then import the CAB file k.	
Notice:The Configuration Pack can be auto-remediation information.	imported by S	CCM2007 and SCCM2012, but it won't have any	
Name	Version	Description	
🗖 Configuration Item Sample	2	Configuration Item Sample	_
🔲 IBM Configuration Item	1	IBM Configuration Item	
🗖 SelectAll		Continue Cancel	

図 45. 「SCCM 2007 用の IBM Configuration Pack にエクスポート (Export to IBM Configuration Pack for SCCM 2007)」 ウィンドウ

2. エクスポートする構成項目に対応するチェック・ボックスを選択します。

注:構成項目のバージョンは、直接変更できない内部変数です。 SCCM DCM は、このバージョン変数を使用して、構成項目のアップグレードが必要かどうか を評価します。

Configuration Manager で構成データを更新すると、旧バージョンは上書きされ、 クライアントは常に最新バージョンを使用して評価するようになります。

構成項目のバージョンを管理する方法について詳しくは、次の Web リンクを参照してください。http://technet.microsoft.com/en-us/library/bb632925.aspx

3. 「**Continue**」をクリックします。「Export to IBM Configuration Pack」ファイ ル・ナビゲーション・ウィンドウが表示されます。

) ⊖ 💛 🔸 Comp	outer + Local Disk (C:) + IBM_Suppor	t • DCM • • 🛃 Search	DCM
ganize 👻 New fold	er)= • (
Favorites	Name *	Date modified	Туре
I Desktop			
🎉 Downloads			
🔛 Recent Places			
Libraries			
Documents			
J Music			
Pictures			
😸 Videos			
Canadan			
Computer	▼ 4		
File name:	BM configuration pack sample		
r no manior j-			
File name:	BM configuration pack sample		

図 46. 「Export to IBM Configuration Pack」 ウィンドウ

lame	Version	Description
Configuration item sample IBM Configuration Item	2	Configuration item Sample

図 47. 「IBM Configuration Pack SCCM 2012 にエクスポート (Export IBM Configuration Pack SCCM 2012)」ウィンドウ

4. .cab ファイルの名前を入力して「OK」をクリックします。

エクスポートが成功したことを示すダイアログが表示されます。

IBM Configuration Pack Editor - Expo Select the Configuration Item or items he SCCM Console as a DCM Configu	rt to Configur that you wish t ration Pack.	ation Pack (.cab) o export to a CAB file. You can then impor	t the CAB file into
	-		
Name	Version	Description	
Configuration Item Sample	1	Configuration Item Sample	
IBM Configuration Item	1	IBM Configuration Item	
Export	succeeded.	ОК	
Coloct All		Operations	Consert

図 48. エクスポートが成功したことを示すダイアログ・ボックス

構成項目を SCCM コンソールにエクスポート _{手順}

 IBM Configuration Pack Editor のメイン・ウィンドウで、「SCCM コンソール にエクスポート」をクリックします。「構成項目を SCCM コンソールにエクス ポート (Export configuration items to SCCM Console)」ウィンドウが表示されま す。

export Configuration Item	to SCLM Lonsole	
n Item		IBM
ns that you wish to export t	o SCCM Console.	Step 1/3
Version	Description	
2	Configuration Item Sample	
1	IBM Configuration Item	
	xport Configuration Item n Item ns that you wish to export t Version 2 1	Export Configuration Item to SCCM Console n Item ns that you wish to export to SCCM Console. Version Description 2 Configuration Item Sample 1 IBM Configuration Item

図 49. 「構成項目を SCCM コンソールにエクスポート (Export configuration items to SCCM Console)」ウィンドウ

- 2. エクスポートする構成項目に対応するチェック・ボックスを選択します。
- 3. 「次へ (Next)」をクリックします。「SCCM コンソール位置情報」ウィンドウ が表示されます。

튏 IBM Configuration Pack Editor - Export Configuration Item to SCCM Console	×
SCCM Console postion information	IBM
Please input the machine information that the SCCM Console installed	Step 2/3
 The SCCM Console is on the local machine 	
C The SCCM Console is on a remote machine	
Machine Name:	
User Name:	
Password:	
< Back Next > Export	Cancel

図 50. 「SCCM コンソール位置情報」ウィンドウ

- 4. SCCM コンソールがリモート・マシン上にある場合は、マシン名、ユーザー名、 およびパスワードを入力します。
- 5. 「次へ (Next)」をクリックします。「構成項目情報」ウィンドウが表示されます。

IBM Configuration Pack Editor - Export Configuration Item to SCCM Console	×
Configuration Items Information	IBM
Please input the prefix for the Configuration Items and select Configuration Item type.Then click "Export".It may take a while.	Step 3/3
Add a prefix name for the Configuration Items.	
New	
Please choose the right type for the Configuration Item	
C For SCCM2007	
For SCCM2012	
< Back Next > Export	Cancel

図 51. 「構成項目情報」ウィンドウ

- 6. 構成項目の対応する SCCM コンソール・タイプを選択します。構成項目の接頭 部名を追加できます。
- 7. 「**エクスポート**」をクリックします。エクスポートが成功したことを示すダイア ログが表示されます。

IBM Configuration Pack Editor - Export Configuration Item to SCCM Console	×
Configuration Items Information	IBM.
Please input the prefix for the Configuration Items and select Configuration Item	Step 3/3
type. Then thick Export it may take a while.	rop ore
Add a prefix name for the Configuration Items.	
New	
IBM Configuration Pack Editor - Information X	
Export succeeded.	
ок	
For SCCM2012	
Seck Next > Export C:	ancel

図 52. エクスポートが成功したことを示すダイアログ・ボックス

IBM Configuration Pack を SCCM 2007 コンソールに適用

DCM への構成データのインポート _{手順}

 SCCM コンソールを開き、「Desired Configuration Management」を展開します。 構成ベースラインまたは構成項目を右クリックし、「構成データのインポート」 を選択します。



図 53. 構成のインポート・ウィンドウの機能

2. 「追加」をクリックして、エクスポートされた IBM Configuration Pack .cab フ ァイルを選択します。

Import Configuration Da	ita Wizard					2
Choose Files						
Choose Files Summary Progress Confirmation	Import configur from other conf	ation items and configuration b iguration data sources. configuration items or configur	aselines fr	om best practices Cr elines:	onfiguration Packs, and	I
	Name	Date Modified	Size			
			now in th	на ¥ТСИТ.	Add Delete	
		Previous	N	ext > Fi	nish Cance	1

図 54. エクスポートされた IBM Configuration Pack .cab ファイルの追加

3. 「IBM Configuration Pack」を選択し、「開く」をクリックしてインポートしま す。

Open					×
Compute	er 🔹 New Volume (F:) 👻	• HG 🔹 👻 🛃	Search		<u> </u>
Organize 👻 📗 Views	🔹 🎑 New Folder				0
Favorite Links E Desktop Computer Documents Pictures Music Recently Changed Searches Public	Name A asu configuration	▼ Date modified ▼ 4/27/2011 2:43 PM 5/5/2011 4:00 PM 4/28/2011 4:55 PM	Type File Folder Cabinet File Cabinet File	▼ Size	▼ Tag 3 KB 3 KB
Folders	Configuration		Cab files (*.c	cab)	J ▶ ▼ ancel

図 55. エクスポートされた .cab ファイルの選択

4. 「Authenticode 署名の確認をスキップしますか?」ダイアログが表示されます。 「はい」をクリックして署名のチェックをスキップします。

Import Configuration Data	Wizard	×
Choose Files		
Choose Files Summary Progress Confirmation	Import configuration items and configuration baselines from best practices Configuration Packs, and from other configuration data sources.	
	Skip Authenticode signature check? Image: C:\Users\Administrator\AppData\Local\Microsoft\SCCM\DCM\Impo C:\Users\Administrator\AppData\Local\Microsoft\SCCM\DCM\Impo Add rt\4d911e0a-d126-4ac5-a389-d9f3c4abbb23-CabCache\configura Add bion.cab Authenticode signature checking is not supported when running Delete Authenticode signature checking is not supported when running the console as a 64-bit process. Do you want to skip this check and import the contents of this file? Image: Contents of this file? Image: Contents of this file?	
	Yes No <	

図 56. 「Authenticode 署名の確認をスキップしますか?」ダイアログ・ボックス

5. 「次へ」をクリックして IBM Configuration Pack .cab ファイルをインポートします。

Import Configuration Data Choose Files	a Wizard				×
Choose Files Summary Progress Confirmation	Import configuration items ar from other configuration data Files containing configuration	nd configuration b a sources. I items or configur	aselines from best p ation baselines:	oractices Configuration	n Packs, and
	Name	Date Modified	Size		
	C:\Users\Administrator\	5/5/2011 4:	3 KB		<u>A</u> dd
		< <u>Previous</u>	Next >	Einish	Cancel

図 57. 選択した .cab ファイルのインポート

6. 構成項目が IBM Configuration Pack ツリーに表示されます。 「次へ (Next)」を クリックします。
| Import Configuration Data | Wizard | × |
|---------------------------|--|--------|
| Summary | | |
| Choose Files
Summary | The wizard will import the following configuration data. | |
| Progress | Details: | |
| Confirmation | Configuration Baselines (0)
Configuration Item A
Improvement of the second se | |
| | J
To change these settings, click Previous. To apply the settings, click Next. | |
| | < <u>Previous</u> <u>N</u> ext > <u>E</u> inish (| Cancel |

図 58. インポートされた構成項目

7. ウィザードのウィンドウに、構成データが正常にインポートされたことを示すメ ッセージが表示されます。「**閉じる**」をクリックして、このウィザードを終了し ます。

Import Configuration Dat	a Wizard	×
Completing the	e Import Configuration Data Wizard	
Choose Files Summary Progress Confirmation	You have successfully completed the Import Configuration Data Wizard with the following details. Details: Configuration Baselines (0) Configuration Items (2) Configuration Item A [Success] IBM Configuration Item [Success]	-
	To dose this wizard, dick Close.	
	< Previous Next > Finish Close	

図 59. 正常終了のウィンドウ

8. 構成項目のノードを右クリックして、「最新の情報に更新」を選択します。イン ポートした構成項目がウィンドウに表示されます。

Configuration Manager Console				
Eile Action View Window Help				<u>_8×</u>
🗇 🏟 🖄 🖬 🚺 🗊				
System Center Configuration Manager	Configuration Items 2 items found			Actions
Site Database (XYZ - IBM-8RS37JSWCAT, : Site Management				Configuration Items
Computer Management	Look for:	in All Columns	End Now Gear	import Configuration Data
🖸 🚅 Collections				New +
Conflicting Records	Name	Type CI Versi	ion Content Version Categorie	Give Feedback
Software Updates	Configuration Item A	Application 1	1	Giver eeablek
🗉 🎯 Operating System Deployment	Register Comgeredor Item	Application		View •
Asset Intelligence				New Window from Here
A Software Metering Reporting				G Refresh
🖃 🎆 Desired Configuration Management				P Help
E Configuration Baselines				
🗈 📆 Network Access Protection				
System Status				
E Tools				
			-	

図 60. 構成項目がインポートされた SCCM

注: インポートされた構成項目は「ロック」状況にある場合があります。このロ ック状況は、以下の理由によるものです。

- 構成データが読み取り専用である。
- ・構成データが SCCM コンソール管理者によって作成されたものではない。

構成項目のプロパティーの表示

手順

1. 構成項目をダブルクリックすると、そのプロパティーのダイアログが表示されま す。「設定」タブの下で、IBM 設定コレクションは「設定」グループの下にあ ります。

設定値の1つを任意に選択して、設定値の検証を表示できます。

Filter			5
Name	Setting Type	Inherited	User Setting
IMM.CIMOverHTTPPort	Script	No	No
IMM.DNSPreference	Script	No	No
IMM.LoginId.6	Script	No	No
IMM.RemoteConsoleDiskPriv	Script	No	No
Processors.HardwarePrefetcher	Script	No	No

図 61. 「設定」 タブ

 「検出方法」タブで、IBM Configuration Pack Editor は構成項目ごとに検出方法 を定義しています。この検出方法によって、エンドポイントに asu.exe が存在す るかどうかがチェックされます。存在しない場合、その構成項目は「Not Detected」状態を返し、子の Settings Group の検証は続行されなくなります。

IBM Configuration Item Properties			×
General Settings Compliance Rules	Detection Methods Support	ed Platforms Relationship	os Security
Specify how this application is detecte	d on client devices.		
C Always assume application is insta	led		
C Use Windows Installer detection			
Product code:			Open
Version:			
This application is installed	for one or more users		
~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~			
 Use a custom script to detect this 	application		
VBScript		•	Open
set fso=CreateObject("Scripting.Fil CheckASULocation()	eSystemObject'')	<u> </u>	Clear
Sub CheckASULocation()			
Dim asuName Const FoundASU="Found the loca	tion of asu.exe."	_	
Const NotFound='''' If (fso.FileExists(''')) Then			
Wscript.Echo FoundASU Exit Sub			
Else EventLog=EventLog & '' [Not Four	nd ASU]: '' & ''''		
const KEY_QUERY_VALUE = &H const HKEY_LOCAL_MACHINE =	0001 &H80000002		
<pre>strComputer = "." Set oReg=GetObject("winmgmts:{i</pre>	mpersonationLevel=impersona	te}!\\'' &	
strComputer & ''\root\default:StdR	egProv'')	•	
0		OK Car	ncel Apply

図 62. 「検出方法」タブ

基準の作成

このタスクについて

エンドポイントで検証するすべての**構成項目**が入っている基準を作成する必要があ ります。

注:構成項目を基準のないエンドポイントに割り当てることはできません。

手順

1. SCCM コンソールで「Desired Configuration Management」ノードを展開します。

2. 構成ベースラインを右クリックし、「新しいConfiguration Baseline」を選択しま す。



図 63. 「新しいConfiguration Baseline」機能



reate Configuration Baseline Identification	Wizard 2
Identification Set Configuration Baseline Rule	Specify a unique name and a description for this configuration baseline.
Summary	Name:
Progress	IBM Baseline - 1
	To improve searching and filtering, dick Categories and assign one or more categories. Categories
	< Previous Next > Finish Cancel

図 64. 「構成基準の作成」ウィザード

- 3. 名前を入力し、オプションとして基準の説明を入力します。 「次へ (Next)」を クリックします。
- 4. 「**アプリケーションと**一般」リンクをクリックし、検証する**構成項**目を選択しま す。

Create Configuration Base	line Wizard
Set Configuration	on Baseline Rules
Identification Set Configuration Baseline R Summary Progress	Specify rules containing configuration items and configuration baselines to define how compliance will be assessed on client computers.
Confirmation	One of the following operating system configuration items must be present and properly configured. These applications and general configuration items are required and must be properly configured: If these optional application configuration items are detected, they must be properly configured: These software updates must be present: These application configuration items must not be present: These configuration baselines must also be validated: Delete
4	<pre></pre>

図 65. 「アプリケーションと一般」リンク

「構成項目の選択」ウィンドウが表示されます。

ook for:	<u> </u>	Eind Now		Clear
Name	Description	Туре	Config	Catego
Configuration Item A IBM Configuration Item	IBM Configur	Applica Applica	1	

図 66. 「構成項目の選択」ウィンドウ

5. エンドポイントで検証する構成項目に対応するチェック・ボックスを選択し、 「**OK**」をクリックします。

選択された構成項目が「アプリケーションと一般」リンクの下に表示されます。

Create Configuration Baseline	• Wizard
Set Configuration E	Baseline Rules
Identification Set Configuration Baseline Rule Summary Progress	Specify rules containing configuration items and configuration baselines to define how compliance will be assessed on client computers.
Confirmation	One of the following operating system configuration items must be present and properly configuration
	These applications and general configuration items are required and must be properly configured Configuration Item A Di IBM Configuration Item If these optional <u>application</u> configuration items are detected, they must be properly configured:
	These software updates must be present:
	These application configuration items must not be present:
	These <u>configuration baselines</u> must also be validated:
	Delete
4 F	< Previous Next > Finish Cancel

図 67. 選択された構成項目が示された「アプリケーションと一般」リンク

6. 「完了」をクリックしてウィザードを終了します。

コレクションへの基準の割り当て 手順

1. SCCM コンソールで、新しい基準を右クリックして「**コレクションに割り当て** る」を選択します。

File Action View Window Help		_16
🔿 🙍 🖬 👔 🖬		
System Center Configuration Manager Site Database (XYZ - IBM-8RS37JSWCAT, : Big Site Management Computer Management Big Collections	Configuration Baselines 1 items found Look for: I in All Columns I Find Now. Clear	Actions Configuration Baselines Book New Configuration Baseline ConfigurationBaseline Confi
Conflicting Records Gonflicting Go	Name CI Version Content Version Categories IBM Baseline - 1 Assign to a Collection Export Configuration Data Duplicate Disable Baseline	Import comparation bata New Folder New Search Folder Give Feedback View
E Reporting Period Configuration Management Point Configuration Baselines Configuration Items Queries Queries Origuration Items P & Mobile Device Management	View Xml Definition Manage Categories Add Move Items	New Window from Here Refresh Help
田 奇 Network Access Protection B 글 System Status B 철 Security Rights B 클 Tools	Delete Refresh Properties Help	IBM Baseline - 1 Jacobia Assign to a Collection Export Configuration Data Duplicate
		Disable Baseline View Xml Definition Manage Categories Add Move Items
	Name: IBM Baseline - 1 Description:	Cut Cut Cut Cut Cut Cut Cut Cut
	Properties: Name Value Type Baseline	Help

図 68. 「コレクションに割り当てる」機能

「Configuration Baselineの割り当てウィザード」が表示されます。

Assign Configuration Basel	line Wizard	X
Choose Collection	on	
Choose Baselines Choose Collection Set Schedule Summary Progress Confirmation	Select a collection that contains the computers to be targeted with the selected configuration baselines.	
	< Previous Next > Emistry Cancel	

図 69. 「コレクションの選択」ウィンドウ

- 2. 「コレクションの選択」ステップで、「参照」をクリックしてターゲットのクラ イアント・コレクションを選択します。
- 3. 「次へ (Next)」をクリックします。
- 4. 基準の検証のスケジュールを選択します。単純なスケジュールを選択するか、カ スタム・スケジュールを作成することができます。

Assign Configuration Base	line Wizard	×
Set Schedule		
Choose Baselines Choose Collection	Specify when the configuration baseline will be assessed for compliance by computers in the target collection.	
Set Schedule		
Progress	Simple schedule	
Confirmation	Custom schedule No custom schedule defined. Customize	
	< <u>Previous</u> <u>Next ></u> <u>Finish</u> Cancel	

図 70. 「スケジュールの設定」ウィンドウ

5. 「完了」をクリックしてウィザードを終了します。

エンドポイントの基準の評価

このタスクについて

基準とその子の構成項目は、カスタム・スケジュールで自動評価されます。ただ し、次のようにして前倒しで評価できます。

手順

- エンドポイントが SCCM サーバー上で検出されるようにし、SCCM クライアン ト・エージェントのインストールを済ませておきます。そのようにしなかった場 合、エンドポイントは SCCM サーバーから基準を受け取りません。
- エンドポイントが 32 ビットの場合、「コントロール パネ ル」->「Configuration Manager」と順に開きます。エンドポイントが 64 ビッ トの場合は、「コントロール パネル」->「32 ビットのコントロール パネルの 項目の表示」->「Configuration Manager」と順に開きます。



図 71. 「コントロール パネル」フォルダー内の Configuration Manager

「Configuration Manager のプロパティ」ウィンドウが開きます。

3. 「動作」タブで「コンピュータ ポリシーの取得および評価サイクル」をクリッ クし、「動作の開始」をクリックします。ダイアログ・ボックスが表示され、ア クションが開始されたことを通知してきます。「OK」をクリックします。

Configuration Man	Iger Properties	_?_≯ s Configurations	
You can initiate action currently installed on y Actions:	s to occur on the Configuration N our computer.	Manager components	e Run ol Advertis
Branch Distribution F Discovery Data Colle File Collection Cycle Hardware Inventory Machine Policy Retri	Point Maintenance Task action Cycle Cycle eval & Evaluation Cycle		
Software Inventor Software Metering Software Updates User Policy Retrie Windows Installer	The action has been i complete.	& Evaluation Cycle	everal minutes to
			ОК
		Initiate Action	
	OK Cano	cel Apply	i

図 72. アクションが開始されたことを示すダイアログ

4. 数分後、「構成」タブの下に基準が表示されます。表示されない場合は「最新の 情報に更新」をクリックします。

Name	Version	Last Evaluati	Complian	Eva
IDIM DOSEMIE - 1	1.00	0/0/2011 0	EIIOI	lule

図 73. 「構成」 タブ

注: 数分経っても「Configuration Baseline」リストビューに基準が表示されない 場合は、SCCM クライアント・エージェントが以下のように SCCM コンソール にあるかどうかを確認します。

III File Action View Window Help								
🗭 🔿 🙍 🖬 🛛 🖬								
System Center Configuration Manager Site Database (XYZ - IBM-8RS37JSWCA Site Management Gig XYZ - SCCM SP1 Computer Management	All Windows Server Syst	tems 1 items found	ll Columns	Find Now	Clear			
E Glections	Name	Resource Type	Domain	Site Code	Client Approv			
 All Active Directory Security Al Desktops and Servers Al Desktops and Servers Al Users Al Windows 2000 Profession Al Windows 2000 Profession Al Windows Mobile Devices Al Windows Mobile Devices Al Windows Mobile Devices Al Windows Mobile Smartph Al Windows Mobile Smartph Al Windows Server 2003 Sy Al Windows Server Systems Al Windows X Systems Al Windows X Systems Al Windows X Systems Conflicting Records 	IBM-8RS37JSWCAT	System	W2K8EE	WZ WZ	Yes Approv			

図 74. SCCM クライアント・エージェントの状況

5. 基準を選択して「評価」をクリックします。数分後、「評価」ボタンが再び有効 になったら、この基準を選択し、「レポートの表示」をクリックしてレポートを 確認できます。

Tidino	version	Last Evaluati	Complian.	Eva
IBM Baseline -	1 1.00	5/5/2011 5:	Error	ln I

図 75. 「レポートの表示」ボタンが有効になっている「構成」タブ

「レポートの表示」をクリックして、評価レポートの表示を確認します。

評価レポートの表示

状態によっては、評価対象の設定値 (スクリプト) が値を返さない場合があります。

- エンドポイントに IMM モジュールがない。
- エンドポイントに IMM モジュールはあるが、評価対象の設定値がエンドポイン トで見つからない。
- 正しくないユーザー ID とパスワードを使用して IMM モジュールに接続した。
- Asu.exe が v3.60 以上でない。
- 評価タイムアウト (5 分)。

注:評価対象の設定値が値を返さない場合、SCCM クライアント・エージェントは その設定値がエンドポイント上で非準拠であると見なし、その重大度レベルは 「Information」です。評価レポートは原因を指定できません。Windows イベント・ ビューアーのログを調べて、詳細を取得する必要があります。

Setting/Object Name	Setting/Object Type	Setting/Object Description	Constraint Name	Constraint Description	Severity	Constraint	Instance Data	Current Value
IMM.CIMOverHTTPPort	Script	Configure the IMM port assignment for "IBM Systems Director over HTTP." min="0" max="65535" default="5988"	Instance count validation	The validation of the number of instances of an object or setting	Information	(number(count (ns_ScopeId_550a3dbb-8f51-47a7- &fac- eef6929722ab_this:Setting_a006e5d1- &3e7-4c9b-bc0-748ec061f2be)) >number(0))		0
IMM.PowerRestorePolicy	Script	mode of operation if a power loss occurs. This setting can also be configured via BIOS F1 setup. Restore: Restores system to the same state it was before power failed.	Instance count validation	The validation of the number of instances of an object or setting	Information	(number(count (ns_ScopeId_550a3dbb-8f51-47a7- 86ac- eef6929722ab_this:Setting_afeee205- 85be-4fa3-9782-8de1bf9d0792)) >number(0))		0

図 76. 値を返さない評価対象の設定値



図 77. Windows イベント・ビューアーのログ

ホーム・ページの概要作成の実行 手順

1. SCCM コンソールで、「必要な構成管理」を右クリックし、「ホーム ページの 概要作成の実行」を選択します。



図 78. 「ホーム ページの概要作成の実行」機能

2. 数分後、再び「**必要な構成管理**」を右クリックし、「最新の情報に更新」を選択 します。割り当てられた基準レポートがウィンドウに表示されます。



図 79. 基準レポート

3. 基準名のリンク・ラベルをクリックして、レポート・ビューを開くことができま す。DCM のレポートについて詳しくは、http://technet.microsoft.com/en-us/library/ bb680430.aspx を参照してください。

注: SCCM コンソールは、レポートへのアクセスが使用可能に設定されている必要があります。そうでない場合、SCCM コンソールでレポート・ビューを開くことができません。

IBM Configuration Pack を SCCM 2012 コンソールに適用

DCM への構成データのインポート 手順

SCCM コンソールを開き、「Desired Configuration Management」を展開します。
 構成ベースライン または構成項目を右クリックし、「構成データのインポート」を選択します。

Folder Tools System Center 201	2 Configu	ration Manager						- 🗆 🗙
Home Folder								^ 🔞
Create Import Configuration Item Configuration Data Create Searches								
← → ▼ 🛐 \ ► Assets and Compliance ►	Overview	Compliance Settings Compliance Settings	onfiguration Items 🕨					- 2
Assets and Compliance	< Config	uration Items 0 items						
4 🍠 Overview	Search					×	Search	Add Criteria 🔻
🛃 Users	Icon	Name	Туре		Device Type	Revision	Child	Relationships
Verces Viser Collections Viser State Migration Asset Intelligence Software Metering Compliance Settings Configuration Parec Endpoint Protect Tender Trotect Folder	em ata	•	1 No	o items found.				
Monitoring Administration	•							

図80. 構成のインポート・ウィンドウの機能

2. 「追加」をクリックして、エクスポートされた IBM Configuration Pack .cab フ ァイルを選択します。

🔖 Import Configuration Da	ita Wizard				×
Select Files					
Select Files Summary Progress Confirmation	Specify the files configuration ba Import configuration it from other configuration Files that contain con	from which to import (aselines ems and configuration baselines on data sources. figuration items or configuration b	configuration item from best-practices Config paselines:	S and uration Packs and	
	Filter			Q	
	Name	Date Modified	Size		
		There are no items to sł	now in this view.	G	
	Create a new cop	y of the imported configuration b	Add	Remove	
	0	< Previous	Next > Summa	ry Cancel	

図 81. エクスポートされた IBM Configuration Pack .cab ファイルの追加

3. 「IBM Configuration Pack」を選択し、「**開く**」をクリックしてインポートしま す。



図 82. エクスポートされた .cab ファイルの選択

4. 「パブリッシャーの検査 (Verify Publisher)」ダイアログ・ボックスが表示され ます。「はい」をクリックしてパブリッシャーのチェックをスキップします。

Import Configuration Da	ta Wizard	×
Select Files		
Select Files Summary Progress Confirmation	Specify the files from which to import configuration items and configuration baselines Import configuration baselines and configuration baselines from best-practices Configuration Packs and from other configuration data sources. Files that contain configuration items or configuration baselines: Configuration Manager The publisher of Configuration.cab file could not be verified. Are you sure that you want to import this file? Yes No	•
	Add Remove	
	<pre> <previous< p=""> Next > Summary Cancel <pre> Cancel </pre> </previous<></pre>	

図83. 「パブリッシャーのチェックをスキップ (Skip Publisher Check)」ダイアログ・ボックス

5. 「次へ」をクリックして IBM Configuration Pack .cab ファイルをインポートします。

🔖 Import Configuration Data Wizard



図 84. 選択した .cab ファイルのインポート

6. 構成項目が IBM Configuration Pack ツリーに表示されます。 「次へ (Next)」を クリックします。

🔰 Import Configuration Dal	ta Wizard 🛛	I
Summary		
Select Files Summary Progress	Confirm the configuration data to be imported:	
Confirmation	The wizard will import the following configuration data.	
	Details: Configuration Baselines (0) Configuration Items Configuration Item Sample	
	To change these settings, click Previous. To apply the settings, click Next.	
	<previous next=""> Summary Cancel</previous>	

図 85. 構成データの確認

7. ウィザードのウィンドウに、構成データが正常にインポートされたことを示すメ ッセージが表示されます。「閉じる」をクリックして、このウィザードを終了し ます。

Import Configuration D	Data Wizard	X
Confirmation		
Select Files Summary Progress Confirmation	Completing the Import Configuration Data Wizard You have successfully completed the Import Configuration Data Wizard with the following details. Details: Configuration Baselines (0) Configuration Items (2) IBM Configuration Item [Success] Configuration Item Sample [Success]	
	<pre></pre>	

図 86. 正常終了のウィンドウ

8. 「構成項目」のノードを右クリックして、「最新の情報に更新」を選択します。 インポートした構成項目がウィンドウに表示されます。

Folder Tools System Center	2012	Configura	ation Manager						- 🗆 🗙
Home Folder									^ 🔞
1	}								
Create Import Save Configuration Item Configuration Data Searche	s •								
Create Searc	h								
← → ▼ 🚮 \ ► Assets and Compliance	•	Overview	▶ Compliance Settings ▶	Configuration Items					- 2
Assets and Compliance	<	Configu	ration Items 2 items						
4 Overview	-	Search					×S	Search	Add Criteria 🔻
💄 Users	Ξ	Icon	Name		Туре	Device Type	Revision	Child	Relationships
📭 Devices			IBM Configuration Item		Application	Windows	1	No	No
💰 User Collections		3	Configuration Item Sample		Application	Windows	1	No	No
Device Collections									
Assets and Compliance									
Software Library									
Monitoring									
Administration									
Ready		Lindan							

図 87. 構成項目がインポートされた SCCM

注: インポートされた**構成項目**は「ロック」状況にある場合があります。このロ ック状況は、以下の理由によるものです。

- 構成データが読み取り専用である。
- ・構成データが SCCM コンソール管理者によって作成されたものではない。

構成項目のプロパティーの表示

手順

1. 構成項目をダブルクリックすると、そのプロパティーのダイアログが表示されま す。「設定」タブの下で、IBM 設定コレクションは「設定」グループの下にあ ります。

設定値の1つを任意に選択して、設定値の検証を表示できます。

ilter			
Name	Setting Type	Inherited	User Setting
IMM.CIMOverHTTPPort	Script	No	No
IMM.DNSPreference	Script	No	No
IMM.LoginId.6	Script	No	No
IMM.RemoteConsoleDiskPriv	Script	No	No
Processors.HardwarePrefetcher	Script	No	No

図 88. 「設定」 タブ

2. 「検出方法」タブで、IBM Configuration Pack Editor は構成項目ごとに検出方法 を定義しています。この検出方法によって、エンドポイントに asu.exe が存在す るかどうかがチェックされます。存在しない場合、その構成項目は「Not Detected」状態を返し、子の Settings Group の検証は続行されなくなります。

BM Configuration Item Properties	
aeneral Settings Compliance Rules Detection Methods Supported Platforms Relation	onships Security
Specify how this application is detected on client devices.	
C Always assume application is installed	
C Use Windows Installer detection	
Product code:	Open
Version:	
This application is installed for one or more users	
 This application is installed for one of more users. 	
Use a custom script to detect this application	
VBScript	Open
set fso=CreateObject("Scripting.FileSystemObject")	Clear
Sub Check ASU I continu	
Dim asuName	
Const FoundASU="Found the location of asu.exe." Const NotFound=""	
If (fso.FileExists("")) Then Westint Ecke Found(SU	
Exit Sub	
Else EventLog=EventLog & '' (Not Found ASU): '' & '''	
const KEY_QUERY_VALUE = &H0001	
strComputer = "."	
Set oReg=GetObject("winngmts:{impersonationLevel=impersonate}!/\" & strComputer & "\root\default:StdRegProy")	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
,	

図 89. 「検出方法」タブ

基準の作成

このタスクについて

エンドポイントで検証するすべての**構成項目**が入っている基準を作成する必要があ ります。

注:構成項目を基準のないエンドポイントに割り当てることはできません。

手順

1. SCCM コンソールで「Desired Configuration Management」ノードを展開します。

2. 構成ベースラインを右クリックし、「新しいConfiguration Baseline」を選択しま す。

「Configuration Baselineの作成ウィザード」が表示されます。

opify gonoral info	mation about th	ie oonfigura	tion bacalina		
echy general infor	mation about th	is configura	lion paseline		
Name:	IBM-Baseline Sample	e			
Description:					
onfiguration data:					
onfiguration data: 'ilter Name		Туре	Purpose		Revision
onfiguration data: iilter Name	There are no	Type a items to show in	Purpose this view.	(Revision
onfiguration data: "ilter Name Add v	There are no Change Purpose	Type b items to show in	Purpose this view. hange Revision		Revision
onfiguration data: ilter Name Add v Configuration Items	There are no Change Purpose	Type a items to show in	Purpose a this view. hange Revision		Revision
onfiguration data: ilter Name Add Configuration Items Software Updates	Change Purpose arching and filterin	Type bitems to show in	Purpose a this view. hange Revision		Revision
Add Configuration Items Software Updates Configuration Baselines	Change Purpose arching and filterin	Type bitems to show in C	Purpose I this view. hange Revision		Revision Remove

図 90. 「Configuration Baselineの作成」機能

3. 名前を入力し、オプションとして基準の説明を入力します。「追加」をクリック します。

reate Configuration Bas	seline			
necify general info	rmation about th	is configurati	on baseline	
poony gonordanino	ind do out about an	io ooringaraa	01100301110	
Name:	IBM-Baseline Sample	e		
Description:				*
	1			<u>×</u>
		o oniy ir the relevar	it application is present	on the client devices.
Configuration data:		a oniy ir me relevar	t application is present	on the client devices.
Configuration data: Filter		a only ir the relevan	Purpose	on the client devices.
Configuration data: Filter	There are no	Type bitems to show in t	Purpose	P
Configuration data: Filter Name	There are no Change Purpose	Type b items to show in t	Purpose Purpose his view.	Revision
Configuration data: Filter Name Add Configuration Items	There are no Change Purpose	Type bitems to show in t	Purpose his view.	Revision
Configuration data: Filter Name Add Configuration Items Software Updates	There are no Change Purpose arching and filterin	Type Ditems to show in t Change:	Purpose	Revision
Configuration data: Filter Name Add Configuration Items Software Updates Configuration Baselines	Change Purpose	Type bitems to show in t	Purpose his view.	Revision Remove Categories
Configuration data: Filter Name Add Configuration Items Software Updates Configuration Baselines	Change Purpose arching and filterin	Type b items to show in the contract of the c	Purpose his view.	Revision Remove Categories

図 91. 「構成の追加 (Add Configuration)」 ウィンドウ

4. 「構成項目」リンクをクリックして、検証する構成項目を選択します。

Select the co	nfiguration it	ems that you v	vant to add to this co	onfiguration
aseline				
vailable configuratio	on items:			
Name	Туре	Latest Revision	Description	Status
		There are no items to	show in this view.	
		Add	Remove	
nofier unting items th		Add	Remove	
onfiguration items th	nat will be added to I	Add this configuration base	Remove	
onfiguration items th	nat will be added to t	Add this configuration basel	Remove	Ş
onfiguration items th ilter Name	nat will be added to f	Add this configuration base	Remove line: n Description ▲	Status
onfiguration items th ilter Name Configuration Item S	nat will be added to Type Sa Application	Add this configuration base Latest Revision Revision 1	Remove	Status e Enabled
onfiguration items th ilter Name Configuration Item S BM Configuration It	nat will be added to Type Ga Application tem Application	Add this configuration based Latest Revision Revision 1 Revision 1	Remove ine: Description A Configuration Item Sample IBM Configuration Item	Status e Enabled Enabled
onfiguration items th ilter Name Configuration Item S BM Configuration It	nat will be added to b Type Sa Application tem Application	Add this configuration based Latest Revision Revision 1 Revision 1	Remove ine: Description A Configuration Item Sample IBM Configuration Item	Status e Enabled Enabled
onfiguration items th Tilter Name Configuration Item S IBM Configuration It	nat will be added to f Type Sa Application tem Application	Add this configuration based Latest Revision Revision 1 Revision 1	Remove ine: <u>Description A</u> Configuration Item Sample IBM Configuration Item	Status e Enabled Enabled
onfiguration items th Filter Name Configuration Item S IBM Configuration It	nat will be added to t Type Sa Application tem Application	Add this configuration based Latest Revision Revision 1 Revision 1	Remove ine: h Description ▲ Configuration Item Sample IBM Configuration Item	Status e Enabled Enabled
onfiguration items th iilter Name Configuration Item S IBM Configuration It	Type Sa Application tem Application	Add this configuration based Latest Revision Revision 1 Revision 1	Remove ine: n Description ▲ Configuration Item Sample IBM Configuration Item	Status e Enabled Enabled
onfiguration items th ilter Name Configuration Item S IBM Configuration It	Type Application Tem Application	Add this configuration based Latest Revision Revision 1 Revision 1	Remove ine: <u> Description A</u> Configuration Item Sample IBM Configuration Item	Status e Enabled Enabled
onfiguration items th ilter Name Configuration Item S BM Configuration It	Type Anat will be added to I Type Ga Application tem Application	Add this configuration based Latest Revision Revision 1 Revision 1	Remove ine: <u>Description A</u> Configuration Item Sample IBM Configuration Item	Status e Enabled Enabled

図 92. 「構成項目の追加」ウィンドウ

5. 「完了」をクリックしてウィザードを終了します。

コレクションへの基準の割り当て 手順

1. SCCM コンソールで、新しい基準を右クリックして「デプロイ」を選択します。



図 93. 「コレクションにデプロイ (Deploy to a Collection)」機能

「Configuration Baselineの割り当てウィザード」が表示されます。

Select the configuration baseline	es that you want to deploy to a collection
Available configuration baselines:	Selected configuration baselines:
Filter	Filter 🔎
There are no items to show in this view.	Add > IBM-Baseline Sample
E Remediate noncompliant rules when support	ted
Allow remediation outside the maintenant	nce window
🗖 Generate an alert:	
When compliance is below:	90 👱 %
Date and time:	6/ 6/2012 🔽 10:23 AM 🚔
🔲 Generate System Center Operations Ma	nager alert
Generate System Center Operations Ma	nager alert.
Generate System Center Operations Ma Select the collection for this configuration baselin Collection:	nager alert ne deployment. Browse
Generate System Center Operations Ma Select the collection for this configuration baselin Collection: Schedule	nager alert.
Generate System Center Operations Ma Select the collection for this configuration baselin Collection: Schedule Specify the compliance evaluation schedule for the complicance	nager alert ne deployment. Browse this configuration baseline:
Generate System Center Operations Ma Select the collection for this configuration baselin Collection: -Schedule Specify the compliance evaluation schedule for the schedule Simple schedule	nager alert ne deployment. Browse this configuration baseline:
Generate System Center Operations Ma Select the collection for this configuration baselin Collection: Schedule Specify the compliance evaluation schedule for the Simple schedule Run every: 7	nager alert ne deployment. Browse this configuration baseline: Days
Generate System Center Operations Ma Select the collection for this configuration baselir Collection: -Schedule -Schedule -Specify the compliance evaluation schedule for t © Simple schedule Run every: 7 C Custom schedule	nager alert ne deployment. Browse this configuration baseline: Days
Generate System Center Operations Ma Select the collection for this configuration baselin Collection: Schedule Specify the compliance evaluation schedule for I Simple schedule Run every: 7 C Custom schedule No custom schedule defined.	nager alert ne deployment. Browse Browse Days Customize

図 94. 「構成ベースラインの割り当て (Assign Configuration Baseline)」機能

注: 非準拠設定を修復したい場合は、「サポートされている場合は非準拠規則を 修復 (Remediate noncompliant rules when supported)」を選択してください。

- 2. 「コレクションの選択」ステップで、「参照」をクリックしてターゲットのクラ イアント・コレクションを選択します。
- 3. 「**OK**」をクリックします。

エンドポイントの基準の評価

このタスクについて

基準とその子の**構成項目**は、カスタム・スケジュールで自動評価されます。ただし、次のようにして前倒しで評価できます。

手順

- エンドポイントが SCCM サーバー上で検出されるようにし、SCCM クライアント・エージェントのインストールを済ませておきます。そのようにしなかった場合、エンドポイントは SCCM サーバーから基準を受け取りません。
- 2. エンドポイントが 32 ビットの場合、「**コントロール パネ**
- ル」->「Configuration Manager」と順に開きます。エンドポイントが 64 ビットの場合は、「コントロール パネル」->「32 ビットのコントロール パネルの 項目の表示」->「Configuration Manager」と順に開きます。



図95. 「コントロール パネル」フォルダー内の Configuration Manager

「Configuration Manager のプロパティ」ウィンドウが開きます。

3. 「動作」タブで「コンピュータ ポリシーの取得および評価サイクル」をクリックし、「動作の開始」をクリックします。ダイアログ・ボックスが表示され、アクションが開始されたことを通知してきます。「OK」をクリックします。
| General Components
You can initiate actior
currently installed on y | Actions Advanced Updates Configuration
is to occur on the Configuration Manager compon
rour computer. | s |
|--|---|-------------------------|
| Actions: | | |
| Branch Distribution
Discovery Data Colle
File Collection Cycle
Hardware Inventory | Point Maintenance Task
ection Cycle
Cycle | |
| Machine Policy Retr | ieval & Evaluation Cycle | |
| Software Metering
Software Updates
User Policy Retrie
Windows Installer | The action has been initiated. It may complete. | take several minutes to |
| | | ОК |
| | Initiate Action | |
| | OK Cancel Ap | ylq |

図 96. アクションが開始されたことを示すダイアログ

4. 数分後、「構成」タブの下に基準が表示されます。表示されない場合は「最新の 情報に更新」をクリックします。

🛅 Configuration Mar	nager Properti	ies		×
General Cache	Components Configu	Actions	Site Network	
Assigned configurat	ion baselines:			
Name	Revision	Last Evaluati	Complian Eva	
IBM-Baseline Sam	1	N/A	Unknown Idle	
•			Þ	
Evaluat	e 🛞 🛛	View Report	Refresh	
	01	K Cano	Apply	

図 97. 「構成」タブ

5. 基準を選択して「評価」をクリックします。数分後、「評価」ボタンが再び有効 になったら、この基準を選択し、「レポートの表示」をクリックしてレポートを 確認できます。

Cache	Components Confi	s Action gurations	is 9 Netwo	bite ork
Assigned configuration	n baselines:	Last Evaluati	Complian	Evalu
IBM-Baseline Sample	e 2	11/15/2012	Non-Com	Idle
4				•

図 98. 「レポートの表示」ボタンが有効になっている「構成」タブ

「レポートの表示」をクリックして、評価レポートの表示を確認します。

評価レポートの表示

状態によっては、評価対象の設定値 (スクリプト) が値を返さない場合があります。

- エンドポイントに IMM モジュールがない。
- エンドポイントに IMM モジュールはあるが、評価対象の設定値がエンドポイン トで見つからない。
- 正しくないユーザー ID とパスワードを使用して IMM モジュールに接続した。
- Asu.exe が v3.60 以上でない。
- 評価タイムアウト (5 分)。

注:評価対象の設定値が値を返さない場合、SCCM クライアント・エージェントは その設定値がエンドポイント上で非準拠であると見なし、その重大度レベルは 「Information」です。評価レポートは原因を指定できません。Windows イベント・ ビューアーのログを調べて、詳細を取得する必要があります。

Summary:

Name	Revision	Туре	Baseline Policy	Compliance State	Non- Compliance Severity	Discovery Failures	Non- Compliant Rules	Remediated Rules	Conflicting Rules
Test	1	Baseline		Non-Compliant	Information	0	5	3	0
Test	1	Application Configuration	Required	Non-Compliant	Information	0	5	3	0

図 99. 評価された結果の要約

🧼 🛃 📅 🔢 🗊							
Event Viewer (Local)	Application Number	of events: 16,171				Actions	
Custom Views	Level D	ate and Time	iource		Event ID Task C +	Application	
Application	Information 11	/15/2012 11:36:34 AM I	BM Configuration Pack	, v4.0	100 None	Open Saved Log	
Security	Information 11	/15/2012 11:36:29 AM I	BM Configuration Pack	, v4.0	100 None	Canada Custan Maur	
Setup	Information 11	/15/2012 11:36:23 AM I	BM Configuration Pack	, v4.0	100 None	Create Custom view	
System (Information 11	/15/2012 11:36:19 AM I	BM Configuration Pack	, v4.0	100 None	Import Custom View	
Forwarded Events	Information 11	/15/2012 11:36:14 AM I	BM Configuration Pack	, v4.0	100 None	Clear Log	
Applications and Services Logs	Information 11	I/15/2012 11:36:09 AM I	BM Configuration Pack	, v4.0	100 None	Eiter Current Log	
2 Subscriptions	(<u> </u>				•	Filter Current Log	
E	Event 100, IBM Confi	auration Pack, v4.0			×	Properties	
-		J				- 🔐 Find	
	General Details					Save All Events As	
						Dave Hir Events Hatti	
	[Procerty]: Device	esandIOPorts.Com2BaudRa	te [Set ACCOUNT]: N	IO [Return Code]: 0 [O	utput]: 🔺	Attach a Task To this Log	
	[Procerty]: Device C:\Windows\syst	esandIOPorts.Com2BaudRat em32>C:\IBM_Support\ASL	te [Set ACCOUNT]: N Nasu64.exe show	IO [Return Code]: 0 [O	utput]:	Attach a Task To this Log View	
	[Prooerty]: Device C:\Windows\syst DevicesandIOPor IBM Advanced Se	esandIOPorts.Com2BaudRat em32>C:\IBM_Support\ASL ts.Com2BaudRatekcs :ttings Utility version 9.20.77	te [Set ACCOUNT]: N Nasu64.exe show G	IO [Return Code]: 0 [O	utput]:	Attach a Task To this Log View	
	[Prooerty]: Devic. C:\Windows\syst DevicesandIOPor IBM Advanced Se Licensed Material	esandIOPorts.Com2BaudRa em32>C:\JBM_Support\ASL ts.Com2BaudRatekcs ettings Utility version 9.20.77 Is - Pronerty of IBM	ie [Set ACCOUNT]: N Nasu64.exe show G	IO [Return Code]: 0 [O	utput]:	Attach a Task To this Log View Refresh	
	[Prooerty]: Devic C:\Windows\syst DevicesandIOPor IBM Advanced Se Licensed Material Log Name:	esandIOPorts.Com2BaudRa em32>C:\IBM_Support\ASL ts.Com2BaudRatekcs :ttings Utility version 9.20.77 ls - Pronerty of IBM Application	te [Set ACCOUNT]: N Masu64.exe show G	IO [Return Code]: 0 [O	utput]:	Attach a Task To this Log View Refresh Help	
	[Prooerty]: Devic C:\Windows\syst DevicesandIOPor IBM Advanced Se Licensed Material Log Name: Source:	esandIOPorts.Com2BaudRa em32>C:\JBM_Support\ASL ts.Com2BaudRatekcs ttings Utility version 9.20.77 Is - Pronerty of IRM Application BM Configuiption Pack, v	te [Set ACCOUNT]: N Nasu64.exe show G 4.0 Logged:	IO [Return Code]: 0 [O 11/15/2012 11:36:34 <i>4</i>	utput]:	Attach a Task To this Log View Refresh Help Event 100, IBM Configuration Pace	¢,
	[Procerty]: Devic C:\Windows\syst DevicesandIOPor IBM Advanced Sz l icensed Materia Log Name: Source: Event ID:	esandIOPorts.Com2BaudRa em32 > CNBM_Support\ASL ts.Com2BaudRate kcs ttings Utility version 9.20.77 ks - Pronerty of IRM Application BM Configuration Pack, v 100	te [Set ACCOUNT]: N Nasu64.exe show G 4.0 Logged: Task Category:	IO [Return Code]: 0 [O 11/15/2012 11:36:34 A None	utput]:	Attach a Task To this Log View Refresh Help Event 100, IBM Configuration Pace	۲,
	[Procerty]: Devic C:Windows/syst Devicesand/OPor IBM Advanced Se I icensed Materia Log Name: Source: Event ID: Level:	esandIOPorts. Com2BaudRa em32> CXIBM_SupportASt tx:Com2BaudRatekcs titings Ublity version 9.20.77 ks - Pronertv of IBM Application BM Configuration Pack, v 100 Information	te [Set ACCOUNT]: N Rasu64.exe show G 4.0 Logged: Task Category: Keywords:	10 [Return Code]: 0 [0 11/15/2012 11:36:34 A None Classic	utput]:	Attach a Task To this Log View Refresh Help Event 100, IBM Configuration Pace Event Properties Attach Task To This Event	ς,
	[Property]: Devic C:Windows/syst DevicesandiOPor IBM Advanced & Ligensed Materia Log Name: Source: Event ID: Level: User:	esandIOPorts. Com2BaudRa em32>C:UBM_Support\ASL ts.Com2BaudRatekcs titings Utility version 9.20.77 (s - Promerty of IRM Application BM Configuiption Pack, v 100 Information SYSTEM	te [Set ACCOUNT]: N Nasu64.exe show G 4.0 Logged: Task Category: Keywords: Computer:	IO [Return Code]: 0 [O 11/15/2012 11:36:34 A None Classic VINDOWS-2CMG248	utput]:	Attach a Task To this Log View Refresh Help Event 100, 18M Configuration Pace Event Properties Attach Task To This Event Copy	۲,
	[Property]: Devic C:Windows/syst Devicesand/OPor IBM Advanced Se Log Name: Source: Event ID: Level: User: OpCode:	esandIOPorts.Com2BaudRa em32>C:UBM_Support\ASL t.Com2BaudRatekcs titings Utility version 9.20.77 (s - Pronerty of IRM Application BM Configuiption Pack, v 100 Information SYSTEM	te [Set ACCOUNT]: N Nasu64.exe show G 4.0 Logged: Task Category: Keywords: Computer:	IO [Return Code]: 0 [O 11/15/2012 11:36:34 A None Classic WINDOWS-2CMG248	utput):	Attach a Task To this Log View Refresh Help Event 100, IBM Configuration Pace Event Properties Attach Task To This Event Copy Save Selected Events	ζ,
	[Procerty]: Devic C:Windows/syst DevicesandiOPor IBM Advanced & I icensed Materia Log Name: Source: Event ID: Level: User: OpCode: More Information:	esandIOPorts. Com2BaudRa em32>CXIBM_SupportASL ts.Com2BaudRatekcs titings Utility version 9.20.77 is - Promerty of IBM Application BM Configuidation Pack, s 100 Information SVSTEM : Event Log Online Help	te [Set ACCOUNT]: N Nasu64.exe show G 4.0 Logged: Task Category: Keywords: Computer:	IO [Return Code]: 0 [O 11/15/2012 11:36:34 / None Classic WINDOWS-2CMG248	utput]:	Attach a Task To this Log View Refresh Help Event 100, 18M Configuration Pace Event Properties Attach Task To This Event Copy Save Selected Events Refresh	ζ,

図 100. Windows イベント・ビューアーのログ

Remediated Rules:

Remediated Rule:

Rule Name	Rule Description	Setting Name	Setting Type	Setting Description		Instan	e Data	
				Configure the D.O.f. Clokel I agin Setting "Account	Expression	Instance Source	Previous Value	Remediated Value
rule	Description	IMM AccountSecurity	Script	security level." Select the authority level associated with this login id.	Equals High security settings	Property = Line[0]	Legacy security settings	High security settings

Remediated Rule:

Rule Name	Rule Description	Setting Name	Setting Type	Setting Description		Instan	ce Data	
				Configure the IMM Global Login Setting "Default Password Expired". To	Expression	Instance Source	Previous Value	Remediated Value
rule	Description	IMM DefPasswordExp	Script	AccountSecurity level Specify whether or not the default password is exprired on the next login.	Equals Enabled	Property = Line[0]	Disabled	Enabled

図 101. 修復された規則

IBM Configuration Capture の実行 このタスクについて

IBM Configuration Capture は IBM サーバーから IMM/UEFI/UEFI (Romley プラットフォーム) 設定値をキャプチャーし、キャプチャーした設定値を Configuration Description XML ファイルにエクスポートすることができます。 IBM Configuration Capture を開始するには、「スタート」メニューから IBM Configuration Capture の ショートカットをクリックします。IBM Configuration Capture は、IBM Configuration Pack がインストールされていないコンピューターでも、IBM Configuration Capture の .exe ファイルをそれらのコンピューターにコピーすること によって起動できます。

注: IBM Configuration Capture は License Entitlement をアクティブにしなくても起動できます。

手順

1. IBM Configuration Capture の .exe ファイルをクリックして、ウィザードを起動 します。ウェルカム・ページが表示されます。

📕 IBM Configuration Capture	×
Welcome to the IBM Configuration tool, click Next to continue.	IBM Step 1/5
The IBM Configuration Capture tool captures the local IMM/uEFI settings. These settings are saved to the Configuration Description XML file. The Configuration Description can be imported to the IBM Configuration Pack Editor.	
< Back Next > Finish	Cancel

図 102. ウェルカム・ページ

SIBM Configuration Capture	×
Select ASU File Please appoint the ASU tool. You can use the built-in ASU file or you can specially appoint a	IBM.
local ASU file.	Step 210
C Use the bulk-in ASU file	
Please select a ASU(.exe) file	
C:\IBM_Support\ASU\asu64.exe	JWSE
< Back Next > Finish	Cancel

図103. ASU ファイルの選択

 Next」ボタンをクリックして「General Information」ページを表示します。
 「General Information」ページにはローカル・コンピューターからの情報が自動 収集されます。

	ation capture	
General In	nformation	IBM
inter a name ar	nd description for this capture. Click Next to continue.	Step 2/5
Product Nar	me is 08, and Machine Type/Model is IBM System x3100 M4 -[258242Z]	
Name:	The captured IBM System x3100 M4 -[258242Z]- settings	
Description:		
- IMM Account	t (Optional)	
IMM Account	t (Optional)	

図104. 「全般」ページ

注: IMM アカウントがデフォルト・アカウントと異なる場合、ユーザーは IMM/UEFI/UEFI (Romley プラットフォーム) モジュールにアクセスするために 正しいアカウントを入力する必要があります。例えば、デフォルトの IMM アカ ウントが id:USERID、pwd:PASSWORD だとします。しかし、ユーザーが IMM アカウントを変更した場合、そのユーザーは変更したアカウントを「IMM Account」テキスト・ボックスに入力する必要があります。

3. 「General Information」ページで「Next」ボタンをクリックします。IBM Configuration Capture はローカル・コンピューターの IMM/UEFI/UEFI (Romley プラットフォーム) 設定値の収集を開始します。

🚡 IBM Configural	tion Capture	×
General Inf	ormation	IBM
Enter a name and	d description for this capture. Click Next to continue.	Step 2/5
Product Nam	ie is 08, and Machine Type/Model is IBM System x3100 M4 -[258242Z]	
Name:	The captured IBM System x3100 M4 -[258242Z]- settings	
Description:	Collecting information from local computer, please wait $= \frac{N^2}{2\pi N^2}$	
-IMM Account	(Optional)	
User ID:	Password:	
	< Back Next > Finish	Cancel

図 105. 情報の収集

 数分後、IBM Configuration Capture による設定値の収集が完了します。「Select Settings」ページが表示され、キャプチャーされた設定値がリストされます。ユー ザーは、エクスポートする設定値を選択できます。

	is [derroominge]		
The fol	llowing is IMM setting list		Selected Count: 59/59
P P	roperty Name	Property Value	Description
	MM.AutoNegotiate1	Yes	Configure the IMM Advanced Et
1 IN	MM.BurnedInMacAddress	e4:1f:13:95:1f:3c	Read the IMM "Burned-in MAC
1 IN	MM.DHCP1	DHCP then try static IP	Configure the IMM "DHCP" to s
1 IN	MM.DHCPAssignedDomain		Reads the IMM DNS "Domain
1 IN	MM.DHCPAssignedGateway1	9.125.90.1	Reads the IMM "Gateway addr
1 IN	MM.DHCPAssignedHostIP1	9.125.90.183	Reads the IMM "IP address" as
1 IN	MM.DHCPAssignedHostname	IMM2-e41f13951f3c	Reads the IMM "Host name" a
1 IN	/M.DHCPAssignedNetMask1	255.255.255.0	Reads the IMM "Subnet mask"
1 IN	MM.DHCPAssignedPrimary	9.125.90.211	Reads the Primary DNS Server 🕶

図106. IMM 設定値

M Se	ttings uEFI Settings		
The	following is UEFI setting list		Selected Count: 250/250
	Property Name	Property Value	Description
	uEFI.CkeLowPolicy	Disable	Enable/Disable CKE Low Policy
\checkmark	uEFI.Com1ActiveAfterBoot	Disable	Active after boot Settings.
\checkmark	uEFI.Com1BaudRate	115200	Set your Baud Rate.
\checkmark	uEFI.Com1DataBits	8	Set your Data bits.
\checkmark	uEFI.Com1FlowControl	Disable	Flow Control Settings.
\checkmark	uEFI.Com1Parity	None	Set your Parity.
	uEFI.Com1StopBits	1	Set your Stop Bits.
$\mathbf{\nabla}$	uEFI.Com1TextEmul	ANSI	Set your Terminal Emulation.
\checkmark	uEFI.Com2ActiveAfterBoot	Disable	Active after boot Settings. 🔶
4			

図 107. uEFI 設定値

🔓 IBM Co	nfiguration Capture			×
Select	t Settings		IB)	¥Ĺ.
he Seleo ettings y	t Settings page provides a list of a ou want to be included in the Conf	II the IMM/uEFI setting iguration Capture. Clic	s. Click to select the sk Next to continue. Step 3.	/5
IMM S	ettings uEFI Settings			
The	e following is UEFI(Romley Platfor	m) setting list	Selected Count: 110/110	
1	Property Name	Property Value	Description	
	BootModes.SystemBootMode	UEFI and Legacy	Controls which drivers option	
	DevicesandIOPorts.ActiveVid	Add-in Device	If Add-in Device is selected, vid	L
	DevicesandIOPorts.AddOnS	Enable	Disabling an entry will prevent t	L
	DevicesandIOPorts.AddOnS	Enable	Disabling an entry will prevent t	
	DevicesandIOPorts.AddOnS	Gen2	Set the PCIe slot as Generatio	
	DevicesandIOPorts.AddOnS	Enable	Note: Disabling some UEFI O	
	DevicesandIOPorts.Com1Act	Disable	Active after boot Settings.	
	DevicesandIOPorts.Com1Ba	115200	Set your Baud Rate.	
	DevicesandIOPorts.Com1Da	8	Set your Data bits.	L
4				L
				L
				-
		< Back	Next > Finish Cancel	

図 108. UEFI (Romley プラットフォーム) 設定値

注: ローカル・コンピューターに IMM、UEFI、または UEFI (Romley プラット フォーム) モジュールがない場合、または IMM Account が正しくない場合は、 キャプチャーが失敗することがあります。キャプチャーが失敗した場合は、 「Information」リンク・ボタンをクリックして詳細を表示できます。

👗 IBM Configuration C	apture	×
Select Settings	S	IBM.
The Select Settings pa settings you want to be	ge provides a list of all the IMM/uEFI settings. Click to select the included in the Configuration Capture. Click Next to continue.	Step 3/5
IMM Settings UEF	l Settings	
No IMM Settins v	were found on the local computer.	Information
Property N	IBM Configuration Capture - Information	
Show Log File	< Back Next > Finish	Cancel

図109. 「IMM Account」が正しくない

5. 求める設定値を「Select Settings」ページから選択し、「Next」ボタンをクリック します。 Configuration Description XML ファイルにエクスポートできる設定値 が「Export」ページにリストされます。

Property Name	Property Value	Туре	Description
DevicesandIOPorts.Slot5	Enable	UEFI(Romley Platform)	Disabling an er
DevicesandIOPorts.Slot5LEG	Enable	UEFI(Romley Platform)	Disabling an er
DevicesandIOPorts.Slot5PCI	Gen2	UEFI(Romley Platform)	Set the PCIe slu
DevicesandIOPorts.Slot5UEF	Enable	UEFI(Romley Platform)	Note: Disabling
DevicesandIOPorts.Video	Enable	UEFI(Romley Platform)	Disabling an er
DevicesandIOPorts.VideoLE	Enable	UEFI(Romley Platform)	Disabling an er
DevicesandIOPorts.VideoUE	Enable	UEFI(Romley Platform)	Note: Disabling
IMM.AccountSecurity	Legacy security settings	IMM	
IMM.AdapterConfigNetworkSe	No	IMM	
IMM.AdvancedAdapterConfigP	No	IMM	
IMM.AuthorityLevel.1	Supervisor	IMM	
IMM.AutoNegotiate1	Yes	IMM	Configure the It
(· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			

図 110. 「Export」ページ

6. 「Export Successfully Completed」ページが表示されます。

튏 IBM Configuration Capture	×
Export Successfully Completed	IBM
Capture Finished.	Step 5/5
The IBM Configuration Capture tool successfully exported the settings to: C:\Users Administrator.NEVWIN2K8R2\Desktop\captured .xml.	
Open the Configuration Description XML file folder	
Show Log File < Back Next > Finish	Cancel

図111. エクスポートが正常に完了しました

注: キャプチャーした Configuration Description ファイルを任意の IBM Configuration Pack Editor にエクスポートして管理することができます。詳しく は、25ページの『構成項目の作成』を参照してください。

106 System x IBM Configuration Pack for Microsoft System Center Configuration Manager v4.5 ユーザーズ・ガイド

第4章 トラブルシューティング

- IBM Configuration Pack Editor の使用中に問題が起きた場合は、 InstallationFolder¥logs でログ情報を確認できます。このログ・フォルダーは 製品がアンインストールされた後に自動削除されます。
- エンドポイント上の IBM Configuration Pack の評価のログをエクスポートする場合は、以下の手順を実行します。
 - 1. 評価の後、「イベント ビューアー」を立ち上げます。
 - 2. 「Windows ログ」ツリー・ビューを展開します。
 - 3. 「アプリケーション」ノードを右クリックし、「**イベントに名前を付けて保** 存」をクリックします。

以下の方法を使用して、プロパティーが存在し、IMM アカウントが正しいかどう かを確認することもできます。

- 次のようにして、特定の IMM/uEFI プロパティーを取得します。

asu.exe show propertyname

例: asu.exe show IMM.HTTPPort

次のようにして、特定の IMM/uEFI プロパティーをアカウントと一緒に取得します。

asu.exe show propertyname --user UserID --password Password

例: asu.exe show IMM.HTTPPort --user admin --password esW2Ad

- Script で評価対象の設定値を取得できない場合、「Evaluation Report View」セクションに値は返されず、SCCM クライアント・エージェントはその評価対象の設定値を非準拠と見なします。この評価対象の設定値の詳細は、Windows のアプリケーション・ログから取得できます。アプリケーション・ログで使用される用語とその説明を以下に示します。
 - [Not Found ASU] 特定の場所に ASU.exe がない
 - [TargetOS] 現行 OS のビット: 64 ビット/ 32 ビット
 - [Found ASU] ASU.exe の場所
 - [Property] 評価対象のプロパティーの名前
 - [Set ACCOUNT] ユーザーが IMM アカウントを IBM Configuration Pack Editor で設定したかどうか
 - [TimeOut] 評価対象の設定値がタイムアウトかどうか
 - [Return Code] これは ASU.exe の戻りコードです。評価対象の設定値がある 場合、この戻りコードは 0 です。それ以外の場合、戻りコードは 0 より大き くなります。ASU 戻りコードの詳細については、次の Web リンクを参照して ください。http://www-947.ibm.com/support/entry/portal/docdisplay?lndocid=TOOL-ASU
 - [Error Output] 評価対象の設定値が見つからない場合、[Error Output] に失敗 の理由が記録されます。

- [Output] 評価対象の設定値がある場合、[Output] に ASU.exe の検索結果が 記録されます。
- IBM Configuration Capture は、起動プロセスで System Driver の IBM_Support¥DCM¥logs フォルダーにログ・ファイルを記録します。例えば、使 用しているシステム・ドライバーが C: の場合、ログ・ファイルは C:¥IBM_Support¥DMC¥logs¥ フォルダーに記録されます。
- IBM Configuration Capture は、IBM サーバーからのすべての IMM/UEFI/UEFI (Romley プラットフォーム) 設定値をキャプチャーできますが、キャプチャーさ れた設定値の一部は IBM Configuration Pack Editor の共通設定リストに組み込ま れない場合があります。 IBM Configuration Pack Editor は、それらの設定値をイ ンポート後にリストできません。Editor はそれらの設定値の型を String 型と見な します。

CARACTER CONTRACTOR				
maartar	-		Malue:	
vority	Lequals			
 Remediate nonco be failed if the targ 	provident IMM/UEFI setting get setting is readonly.	ng values on client a	utomatically. The rem	nediation action may
Expected Value:	Auto	<u> </u>		
When the property	'IMM.DuplexAutoDisable	e" "Equals" "Auto", th	e property is complia	int on the endpoint.
When the property" Otherwise, the prop	IMM.DuplexAutoDisable perty is non-compliant a	e" "Equals" "Auto", th nd returns a severity	e property is complia of "Information".	nt on the endpoint.

 \boxtimes 112. IBM Configuration Pack Editor - \lceil Setting Editor $\rfloor ~ \checkmark - \checkmark$

図 112 では、IMM.DuplexAutoDisable は IBM Configuration Pack Editor の共通設 定リストにないため、「説明」および「予測値」のコンボ・ボックス・フィール ドは空になります。 IBM Configuration Pack Editor は、IMM.DuplexAutoDisable の型を String 型と見なします。さまざまな型の詳細については、15ページの表1 を参照してください。

著作権表示および商標

著作権表示

本書は米国 IBM が提供する製品およびサービスについて作成したものです。

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合 があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、日本 IBM の営業担当員にお尋ねください。本書で IBM 製品、プログラム、またはサービス に言及していても、その IBM 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能 であることを意味するものではありません。

これらに代えて、IBM の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、 プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、IBM 以外の製品 とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行ってい ただきます。

IBM は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を 保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実 施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わ せは、書面にて下記宛先にお送りください。

〒103-8510

東京都中央区日本橋箱崎町19番21号

日本アイ・ビー・エム株式会社

法務・知的財産

知的財産権ライセンス渉外

以下の保証は、国または地域の法律に沿わない場合は、適用されません。

IBM およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態で提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。

国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場 合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的 に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。 IBM は予告なしに、随 時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を 行うことがあります。

本書において IBM 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありませ

ん。それらの Web サイトにある資料は、この IBM 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

IBM は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本プログラムのライセンス保持者で、(i) 独自に作成したプログラムとその他のプロ グラム (本プログラムを含む) との間での情報交換、および (ii) 交換された情報の 相互利用を可能にすることを目的として、本プログラムに関する情報を必要とする 方は、下記に連絡してください。

IBM Corporation

MW9A/050

5600 Cottle Road

San Jose, CA 95193

知的財産権ライセンス渉外

本プログラムに関する上記の情報は、適切な使用条件の下で使用することができま すが、有償の場合もあります。

本書で説明されているライセンス・プログラムまたはその他のライセンス資料は、 IBM 所定のプログラム契約の契約条項、IBM プログラムのご使用条件、またはそれ と同等の条項に基づいて、IBM より提供されます。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定された ものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。 一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性がありますが、その測定値 が、一般に利用可能なシステムのものと同じである保証はありません。さらに、一 部の測定値が、推定値である可能性があります。

実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適した データを確かめる必要があります。

IBM 以外の製品に関する情報は、その製品の供給者、出版物、もしくはその他の公 に利用可能なソースから入手したものです。 IBM は、それらの製品のテストは行 っておりません。したがって、他社製品に関する実行性、互換性、またはその他の 要求については確証できません。 IBM 以外の製品の性能に関する質問は、それら の製品の供給者にお願いします。

本書には、日常の業務処理で用いられるデータや報告書の例が含まれています。よ り具体性を与えるために、それらの例には、個人、企業、ブランド、あるいは製品 などの名前が含まれている場合があります。これらの名称はすべて架空のものであ り、名称や住所が類似する企業が実在しているとしても、それは偶然にすぎませ ん。

この情報をソフトコピーでご覧になっている場合は、写真やカラーの図表は表示さ れない場合があります。

商標

IBM、IBM ロゴ、および ibm.com[®] は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それ ぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リスト については、http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml をご覧ください。

Adobe、Acrobat、および Portable Document Format (PDF) は、Adobe Systems Incorporated の米国およびその他の国における商標です。

Intel[®]、Itanium[®]、および Pentium[®] は、Intel Corporation の米国およびその他の国に おける商標です。

Microsoft および Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国にお ける商標です。

112 System x IBM Configuration Pack for Microsoft System Center Configuration Manager v4.5 $\neg - \vec{r} - \vec{x} \cdot \vec{n} + \vec{r}$



Printed in Japan